

1 //赤はSE、青はマイク位置、緑はト書きです
2 //「開始」と記載されたSEは「終了」まで続行します
3 //台本と音声で齟齬があった場合は音声を優先してください

4

5 トラック1

6

7 SE:森の中を歩く音

8

9 【正面・20cm】

10

11 //緊張しつつも冷静に振舞っている

12

13 見つけた。

14

15 あなたね、この地域を荒らしまわっている『寄生の鬼』は。

16 他の鬼に寄生して体を乗っ取り、用済みになれば捨てて、また新たな宿主（やどぬし）を探す…

17 そうやって長い年月を生きてきた危険な鬼と聞いたけど、それも今日で終わり。

18

19 …名前？

20 名乗るほどの関係でもないけど、教えてあげる。

21 私の名前は早乙女玲奈（さおとめれいな）。

22 代々この街を守護してきた早乙女氏の末裔（まつえい）。

23 異能を用いて、人を襲う異形の者一鬼を退治する退魔巫女よ。

24

25 SE:糸が体を縛る音

26 //鬼を狩る者として冷徹に

27

28 体、動けないでしょ？

29 あなたが現れそうな場所に、特殊な護符を何枚か仕掛けてたの。

30 護符から伸びた目に見えない糸が、あなたの体を縛っている。

31 私の異能は鬼と戦う退魔の力ーすなわち神力（しんりき）を護符に込めた『退魔の護符』。

32 派手さはないけど、罨や結界で鬼を捕まえるのが得意なの。

33

34 もう、これで終わり。

35 『業火の舞』！

36

37 SE:大量の護符が宙を舞う音

38 SE:炎が鬼の体を焼き尽くす音

39

40 神力を帯びた数十枚の護符が浄化の炎となり、鬼の穢（けが）れた体を滅する。

41 体は滅びても、多くの人間を食らった罪が消えることはない。

42

43 地獄で罪を償い（つぐない）なさい。

44

45 退魔、完了。

46

47 //緊張が解け年相応の少女の声に戻る

48

49 ふう、無事、終わった。

50 出てきてもいいよ！

51 もう大丈夫だから！

52

53 SE:抱きつく音

54 【正面・10cm】

55

56 きゃ！

57 もう、いきなり抱きついてきたらびっくりするでしょ。

58 そうというのは屋敷に戻ってから…

59 もしかして、震えてるの？

60

61 //大切な人の前で自然と笑顔になる

62

63 ふふっ、私のこと、心配してくれたんだ。

64 大丈夫だよ。

65 1級の鬼と聞いてたから私も緊張したけど、あっさり倒せちゃった。

66

67 でも、それは君のサポートのおかげだね」

68 私が強力な異能を使えるのも、君の体内に宿る神力を分けてもらってるから。

69 『寄生の鬼』の潜伏場所を突き止めたのも、君が分析を手伝ってくれたから。

70 君のおかげで、私は今まで無事でいられたんだよ？

71

72 そうだ、そんな君に、私からご褒美をあげましょう」

73

74 SE:髪をなでる音

75 【右・5cm】

76

77 //囁き

78

79 よしよし、よしよし、よーしよし…いい子いい子…

80 他の人間に何を言われても、私のパートナーは、ぜーったいに、君だけだよ？

81

82 //囁き終了

83

84 【正面・10cm】

85
86 ふっ…ふふ…うふふ…あははははは…！
87 ごめんごめん。
88 私になでなでされて、耳を真っ赤にしてる君を見てるとつい…ふふふふふ。
89
90 //親愛の情をにじませる
91
92 でも、さっき言ったことは本心だよ。
93 私と君、鬼を祓う退魔師として修行に励んできた5年間は無駄じゃなかった。
94 だから今日、1級の鬼もやっつけられたんだよ。
95
96 これからも、君のことは私がずーっと守るから、安心してね♪
97
98 じゃあ、早乙女家の屋敷に戻りましょ。
99 鬼が現れそうな場所にずっと張り込んでたから、君も私も汗をかいちゃった。
100 お風呂に入らないとね。
101 それと…
102
103 【左・5cm】
104
105 //囁き
106
107 帰ったら…特別なこと、してあげる♪
108
109
110
111 トラック2
112
113 SE:襖（ふすま）を開ける音
114 【正面・30cm】
115
116 //伸びをしながら一息つく
117
118 はあ〜っ…
119
120 ひと仕事終えた後のお風呂はやっぱり最高だね〜。
121 早乙女家の屋敷は鬼を探知する結界で守られてるから安全安心〜っと。
122
123 【正面・20cm】
124
125 次は君がお風呂に…ん？何してるの？
126 …ふんふん、なるほど、新しい巫女装束（みこしょうぞく）の開発かぁ。

127

128 //生真面目な主人公を心配している

129

130 確かに、今の服はちょっと小さいかなと感じてるけど。

131 危険な任務を終えた後だし、もう少し休んでもいいんだよ？

132 と言っても、聞かないか…

133

134 ねえ、隣に座ってもいい？

135 ん、ありがと。

136

137 SE:椅子に座る音

138 【正面・10cm】

139

140 よいしょっと。

141 ふふ、お風呂上がりの黒髪美少女幼馴染の隣に座れるなんて、君は幸せ者だなあ。

142

143 【右・5cm】

144

145 //からかうように

146

147 あ、ちょっと、エッチなこと考えてたでしょ。

148

149 【正面・10cm】

150

151 ふふふっ、ごめんごめん。

152 君、いつも私の冗談で顔を真っ赤にするから、つい。

153 分かってるよ、君は絶対にそんなことはしない、優しい人だって。

154

155 //しみじみと過去を語る

156

157 覚えてる？

158 君が退魔師協会から派遣された5年前の夜、私と大喧嘩したよね。

159 君は体内に宿る神力を私に与え、私は神力をもとに異能を編みだして鬼と戦う。

160 すごく合理的な考え方だけど、子供だった私は、受け入れられなかった。

161

162 私の体内に宿る神力はほぼゼロ…

163 自分の神力で異能を編み出せない落ちこぼれ。

164 優れた退魔巫女を輩出（はいしゅつ）してきた早乙女家の血を引いてるのに…

165 そんな自分が嫌で、悔しくて、そのストレスを、君に厳しくぶつけちゃった。

166 あの頃の私は、最低だった。

167

168 //主人公に心を込めて謝る

169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210

本当に、ごめんなさい…

//主人公を頼もしげに見つめながら

でも、君は、引かなかったね。

僕も落ちこぼれ退魔師と呼ばれてきた。

玲奈とは逆、神力は豊富なのに異能を編み出せない。

玲奈に足りないのは神力、僕に足りないのは異能。

欠点を補いあって、鬼のない世界を玲奈と作りたいって…

君の気持ちが痛いほどに伝わって、私の心の中の氷を、溶かしてくれた…

それから5年間、君は私の稽古に付き合ってくれたし、鬼の情報収集を手伝ってくれたし、
新しい巫女装束を織ってくれたし…

なにより、新鮮な神力を提供してくれた。

おかげで、私は強力な鬼と互角に渡り合える異能、『退魔の護符』を編み出せたんだよ。

SE: リボンを触る音

髪に付けてる可愛いリボンも、裁縫（さいほう）が得意な君が、私にプレゼントしてくれた
もの。

本当、お礼をしてもし足りないよ。

君のサポートがなかったら、私、今日の『寄生の鬼』も倒せなかったと思う。

本当に、ありがとう。

//謙遜する主人公を見て微笑んでしまう

…ふふっ。君はやっぱり謙虚だね。

そんな所に、私も惹かれたのかな。

1年前、私から告白した時、君がものすごく顔を真っ赤にしてたの、一生忘れないよ。

でも、これからどうしようかな～。

今の学校を卒業したら、退魔巫女は引退しなさいって。

退魔師協会からの命令だけど、正直、納得はしてない。

街の守りは他の退魔師や退魔巫女に引き継がれると言われてもね…

とはいえ、いいこともあるんだよ？

なんだと思う？

211 【右・5cm】

212

213 //囁き開始

214

215 それはね…君と思う存分エッチできること、だよ？

216

217 //囁き終了

218

219 【正面・10cm】

220

221 退魔巫女は処女を守る掟があるけど、引退すればそれも終わり。

222 報奨金もいっっぱいもらったし、私たちは自由の身。

223 だから…君とこの屋敷で一生暮らすの。たくさんエッチして、楽しいこといっぱいして、

224 子供もたくさん…

225

226 あー…こんなこと語ってたら、恥ずかしくなってきた。

227 今日は、どうしたんだろう。

228 子供の頃、少女漫画ばかり読んでたから、影響されたのかな。

229

230 SE:衣擦れ音

231

232 //主人公に少し顔を寄せる

233

234 【正面・5cm】

235

236 ねえ、キス、しょ？

237 うん、気にしなくていいよ。

238 キスは1日1回って決めてたけど、今日は特別。

239 朝した時みたいに、いっっぱいしょ？

240

241 //可愛く息を整える

242

243 ふう…ふう…ふーっ…

244 うん…ありがとう…

245 じゃあ…

246

247 //囁き開始

248

249 君の唇、いただきます♪

250

251 //囁き終了

252

253 //一度軽くキスをした後…親愛の情がこもったキスをかわす

254

255 んっ…ちゅっ…

256

257 んむっ…あむ…んんっ…んはっ…ちゅうっ…ちゅるっ…ちゅっ…ちゅううっ…ちゅるっ…

258 キス、上手になったね…

259 んんっ…むちゅっ…じゅるる…はあっ…あむうっ…ちゅう…むちゅっ…れろっ…んんっ…

260 昔はあんなに恐る恐るだったのに…

261 はっ…あむっ…んんっ…ちゅうっ…ちゅるっ…んんっ…あむっ…ちゅううっ…むちゅっ…

262 とろけちゃいそう…

263 じゅるっ…んむう…あむう…んっ…うむっ…ちゅっ…ちゅううっ…れろおっ…じゅるっ…

264

265 ふーっ、ふーっ…

266 …ねえ、覚えてる？

267 私が、君に告白した時の言葉…

268 …え？

269 もう一度、言って欲しい？

270

271 //呆れながらも楽しそうに

272

273 もう、君は欲しがりさんだなあ。

274 じゃあ、言うよ？

275

276 【左・5cm】

277

278 //囁き（開始）

279

280 君のことが好き…好きっ…だーい好き…私の全てを捧げるから、君のお嫁さんに、して？

281

282 //囁き（終了）

283

284 【正面・10cm】

285

286 //恥ずかしそうに

287

288 ふふふっ…私がこんなことを言うなんて。

289 でも、本当だよ？

290

291 【正面・5cm】

292

293 んっ…ちゅ…ちゅううっ…あむっ…うむっ…はむっ…じゅるっ…ちゅううっ…んむっ…

294 君のこと、私が養ってあげるから…

295 ちゅっ…じゅるっ…んんっ…はっ…むちゅっ…じゅるるる…ちゅっ…むちゅ…ちゅうっ…
296 君はずーっと、この屋敷にいてね…
297 じゅるっ…はむっ…んっ…あむっ…ちゅうう…あむっ…じゅるるるっ…んはっ…あむ…

298

299 //唾液の糸を引きながら余韻を楽しむ

300

301 ふはあっ…

302 はあ…はあ…はあ…はあ…

303 今日のキス、すごく、良かった…

304 私もキス、練習しなきゃね…

305

306 //視線が主人公の股間に移る

307

308 ふう…ふう…

309 次は、ここ…

310 手で触っても、いい？

311 …うん。

312 優しく、触るね…

313

314 SE:玲奈が主人公の股間を優しく触る（開始）

315

316 //ズボン越しに勃起した主人公の男根を見て興奮している

317

318 ああ…

319 君のおちんちん、手で触ってるだけなのに、すごく、熱い…

320 ここは…竿の部分かな？

321 私のキスで、興奮してくれたんだ。

322 嬉しい…

323

324 痛くない？

325 うん…うん…それなら良かった…

326 くすぐったかったら言ってね。

327

328 //一瞬間を置く

329

330 あ、そうだ…

331

332 SE:玲奈が主人公の股間を優しく触る（終了）

333

334 //囁き（開始）

335

336 こういう時、シコ、シコ…っていうんだよね？

337

338 //囁き（終了）

339

340 //驚く主人公を見て微笑む

341

342 えへへ。

343 君がトイレに行ってた時、スマホの画面にエッチな内容の漫画が映ってて…つい、読んじゃった。

344 ごめんごめん。

345 最初は勉強のつもりだったんだけど、私も興奮しちゃって、ページを最後までスクロールしちゃったの。

348

349 じゃーあー、罪滅ぼしとして、今日は私がシコシコしてあげる。

350 君は、深呼吸して、リラックスしてて。

351 今度は、玉の部分を優しく、そっと愛でるように…

352

353 SE:玲奈がズボン越しに主人公の股間を優しく触る（開始）

354

355 //ほんの少しエロ漫画に可愛く嫉妬しながら

356

357 シコ…シコ…シコ…シコ…

358 …たまにならいいけど、エッチなことは、私にお願いしてもいいんだよ？

359 シコ…シコ…シコ…シコ…

360 だって…今の私は、君のパートナーだけじゃなく、彼女でもあるわけだし。

361 シコ…シコ…シコ…シコ…

362 君のお願いなら、私、頑張るから…ね？

363 シコ…シコ…シコ…シコ…

364 約束だよ？

365

366 シコ…シコ…シコ…シコ…

367 シコ…シコ…シコ…シコ…

368

369 //数秒間SEのみが響く

370

371 SE:玲奈がズボン越しに主人公の股間を優しく弄る（終了）

372

373 ふーっ…

374 君もそろそろ、苦しくなってきたでしょ？

375 狭いズボンの中で、おちんちん、はちきれそうになってる。

376 今、出してあげるね。

377

378 SE:玲奈が主人公のズボンをおろす音

379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418

あっ…
君のおちんちん、いつもより、大きい…
毎日見てるけど、どんどんたくましくなってくね…

//ぼーっと主人公の男根を眺めてるのに気づいて仕切り直す

こほん。
さて、ここでクイズです。
私が君の体内に宿る神力を取り込むためには、君の濃厚でとろーりとした体液を摂取する必要があります。
どのように行われるでしょうか？
3、2、1…ぶっぶー、タイムアップです。
正解は…

【右・5cm】

//囁き開始

私の体の中に…君のぴゅっぴゅしたばかりの精液をた一つぷり流し込むこと。

//囁き終了

本当は、私がこれを…女の子の一番大事な場所…おまんこで受け入れてあげればよかったんだけど…
退魔巫女である限り、処女を守らないといけない掟のせいでおあずけにされて…ごめんね。
その代わり、今日は口でしてあげるから。

ううん、遠慮しなくていいよ。
いつもは手で出したのを飲んでも、新鮮な神力をすぐに取り込むのが一番いいし。

それに、今日は、きみにも一っと気持ちよくなってほしいから。
だから今は…私に、体をゆだねて…

//フェラを始める

【正面やや下・5cm】

SE:優しめのフェラ（開始）

419 はむっ…あむっ…れろ…んむっ…はむっ…じゅるっ…んぐっ…んじゅるっ…ちゅぽっ…ふう
420 ん…んぐっ…んむ…んぐっ…れろお…じゅるっ…じゅぽ…じゅぽっ…んむ…んむっ…んぐぐ
421 ぐ…あむ…ちゅぽっ…んじゅるるるっ…

422

423 ふーっ…ふーっ…

424 限界まで固くなってる…

425 私のご奉仕で、気持ちよくなってるんだね…嬉しい…

426

427 れろろっ…じゅるっ…はあむっ…んむっ…あむっ…じゅぽっ…じゅぽっ…ぐじゅぽっ…

428 じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…んぐっ…むぐぐっ…じゅぽっ…じゅるっ…じゅぽっ…

429 じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅるるるっ…

430

431 はーっ…はーっ…はーっ…

432 我慢汁が、溢れてる…君のおちんちんの熱で…口の中、やけどしそう…

433

434 SE:優しめのフェラ (終了)

435

436 …ん？

437 もう、出そう？

438 あはは、今日は私の前戯で気持ちよくなりすぎちゃったね。

439 いいよ。

440 そのまま、私の口の中に、いーっぱい出して…

441

442 //射精させるため徐々に勢いが強くなる

443

444 SE:少し強めのフェラ (開始)

445

446 じゅぽっ…じゅるるるっ…ちゅうううっ…じゅぽっ…じゅぽっ…んぐっ…じゅぽっ…

447 じゅぽっ…じゅぽっ…じゅ…じゅぽっ…じゅるるるっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅうっ…

448 じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅるるるっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…

449 …じゅううううっ…！

450

451 SE:少し強めのフェラ (終了)

452

453 SE:射精音

454

455 //全て口で受け入れる

456

457 …！…うぐ…んぐっ…ぐぐ…ごくっ…んっ…んんっ…ん…はあーっ…ふーっ…

458

459 【正面・20cm】

460

461 ふふっ、いつにも増してたくさん出たね♪
462 君の精子、苦いけど、とろとろで、暖かくて…ごくごく飲めちゃう。
463 神力もたくさん詰まってて、すごく力が湧いてくるの。
464
465 もう少しで退魔巫女は引退だけど、引退した後も、君は私が絶対守るから…安心してね。
466
467 //主人公の様子に違和感を覚える
468
469 ん？
470 ちょっとふらついてるけど、大丈夫？
471 …うん、うん、体調は、問題ない…先に寝室で休む？
472 分かった、明日熱があったら、学校休んで一緒に病院いこ？
473 今日は大変だったから、ゆっくり休んでね。
474
475 //本人は大丈夫と言ってるけど少し心配
476
477 …
478
479 //主人公を元気づけようと明るく振る舞う
480
481 そうだ！
482 明日は私が夕食当番だったよね？
483 体調が問題なかったら、君が大好きなハンバーグとポテトサラダ、作ってあげる！
484
485 …うん！
486 楽しみにしててね。
487 すごくおいしいの、作ってあげるから。
488
489 //何気ない会話だが最後の別れとなる
490
491 じゃあ、お休み…
492
493 トラック2.5
494
495 トラック3の651行～818行を壁越し編集で流す（鬼に体を乗っ取られるもかすかに意識が残
496 っている主人公が聞いた声という設定）
497
498 トラック3
499
500 【正面・30cm】
501
502 //完全に寝入っている

503

504 すー…すー…すー…すー…

505

506 SE:襖を開ける音

507 SE:近づいて来る足音

508 【正面・10cm】

509

510 すう…ううん…すううう…すーっ…ふーっ…

511

512 //人の気配に気づき寝ぼけながら目を覚ます

513

514 んん…朝、なの…？

515 体の調子は、大丈夫…？

516

517 【正面・5cm】

518

519 //突然唇を奪われ驚愕しながらのディープキス

520

521 んむっ！？

522 あむうっ…！？

523 むぐぐっ…むちゅうっ……あむうっ…れろお…ちよ、ちよっ…と何…〜〜〜〜…！？

524 んんんんっ…ちゅうっ…はあっ…あむっ…ちゅうっ…むちゅっ…じゅるるるっ…ちゅうっ…

525 んはっ…むちゅううっ…ぶちゅう…っ！

526

527 【正面・10cm】

528

529 //鬼にのしかかれながらも何とか唇だけは離す

530

531 ふはっ…！はっ、はっ、はっ、はっ、はあっ…だ、誰！？

532 私を早乙女家の人間と知りながら寝室に忍び込んで、唇まで奪うなんて！

533 絶対に許さない！

534

535 //敵が主人公と知って驚く

536

537 えっ、君！？

538 どうして、君が…

539 ちょ、ちよっ…と待って！

540 私、君のことが大好きだけど、こんなやり方はだめ。

541 私が退魔巫女を引退した後じゃないと、君に迷惑がかかっちゃう…

542

543 //敵の正体に気づく

544

545 …はっ、違う…！
546 彼にそっくりだけど、その邪悪な瞳…人間のものじゃない！
547 まさか、鬼…！
548
549 //寝巻に忍ばせていた護符を発動する
550
551 『かまいたちの舞』！
552
553 SE:大量の護符が宙を舞う音
554 【正面・30cm】
555
556 //敵からいったん距離を取りつつ怒る
557
558 私の大切な人に化けて出るなんて、最低…！
559
560 でも、力はたいしたことないみたいね。
561 護符で体を切り刻むだけの単純な術をかわせずに傷を負うなんて。
562 所詮、寝込みを襲うことしかできない卑怯な鬼。
563 私が、絶対に祓って（はらって）あげるから！
564
565 え、違う？ どういうこと…
566 はっ！
567 嘘、その体、偽物じゃなくて、本当に、彼の体？
568 どうして…？
569
570 SE:近づいて来る足音
571 【正面・20cm】
572
573 //敵の正体に気づき取り乱す
574
575 この気配…まさか『寄生の鬼』！？
576 あなたは私が完璧に祓ったはず！
577 あなたが乗っ取った鬼の体ごと、浄化の炎でチリひとつ残さずに焼き払った！
578なのに、どうして生きてるの！？
579
580 あ…まさか…う、嘘、でしょ？
581 嘘嘘嘘！彼の体に憑依して、彼の魂を眠らせて、体に乗っ取ったなんて…
582 それで、早乙女家の結界でも探知できなかった…
583 でも、あなたは、同族の鬼にしか寄生できないはず…
584
585 //一瞬間を置く
586

587 …そ、そんな…
588 死の間際に、新たな能力を覚醒させたって言うの…？
589 だ、だったら、今からあなたを捕まえてやるんだから！
590
591 え、どうして、ナイフなんて握ってるの？
592 護符を持ってる私相手に、刃物なんて…あっ！？
593
594 SE:ナイフを突きつける音
595
596 //鬼の思惑を知り怯える
597
598 や、やめて！彼の首にナイフをつきつけないで！
599 分かった、分かったから！
600 彼の体を人質にとり、私に復讐する…それが、あなたのやり方なんでしょ…
601 思い通りにさせてあげるから、それだけは…それだけはやめて！
602
603 SE:護符を地面に捨てる音
604
605 もう、護符は全て捨てたわ。
606 あなたに何をされても私は抵抗できない。
607 だからお願い、彼には手を出さないで！
608 彼は退魔巫女とは無関係なの！
609 解放してくれるなら、あなたの言うこと、なんでも聞くから！
610
611 …え？殺すことも、傷つけることもしない…？…
612 気持ちよくなって、もらおう？
613 何をいってるの…？
614
615 //全身に快感がこみ上げ甘い声をあげる
616
617 あっ…な、何、これ…体が、熱い♡
618 お腹の奥が、きゅんきゅんして…脚が…震えちゃうっ♡
619 私の体に、何をしたの！
620
621 …無理やりキスした時…鬼の体液を流し込んで…発情させたっ…！？
622 あなたの能力は寄生だけのはず…
623 …！
624 かつて寄生した鬼から能力を奪ったのね、彼の体を奪ったように！
625
626 //怒りのあまり声を震わせる
627

628 この、卑怯者っ！他人の体や力を乗っ取って、卑劣なことしかできない鬼なんかに、私が負
629 けるわけ…

630

631 //電撃のような快感が走り脱力する

632

633 ひやああああっ♡

634 そ、そんなっ…！全身から、汗が噴き出して、震え、止まらないっ…

635 肌が寝巻きに触れるだけで、感じちゃう…！

636 体から、力、抜けて…立て、ない…

637

638 SE:床に膝をつく音

639 【正面・10cm】

640

641 //膝をつきながらも何とか抵抗しようとしている

642

643 ぐっ…このおっ！

644 復讐したいなら、正々堂々と戦いなさいっ！

645 どんなことをされたって、私は、屈しないっ！

646 絶対に耐えて、反撃してやる！

647

648 SE:後ろから抱きつく音

649 【正面・5cm】

650

651 いやっ！後ろから、抱きついて、息、吹きかけないで…

652 こんな、気持ち悪いだけ…！

653 髪のリボンにも、触らないでえ！

654 それは彼からプレゼントされた大切なものだから…あなたが気安く触っていいものじゃない

655 …

656

657 SE:衣擦れの音

658

659 //後ろから下着をまさぐられるも抵抗できず、子供が駄々を捏ねるような情けない悲鳴を
660 あげる

661

662 あっ…やめ…指、入れちゃ、やだっ！

663 そこは、触っちゃダメなの！

664 女の子の一番大事な場所…そこは彼のものだから…

665 離して…いやっ…やめて…お願い…

666

667 SE:ゆっくりとした挿入音

668

669 SE:クチュ音（開始）

670

671 //人差し指がゆっくりと挿入された後手マンが始まり、くぐもった喘ぎ声が漏れる

672

673 んうううううっ…ああっ…～～～～っ♡

674 お、おまんこに、指入れる、なんてっ！

675 この、変態！

676 許さない許さない許さない！

677 あっ…や、やめてっ、ぐちゅぐちゅ、音を、立てないで…

678

679 あっ…ふぁ～～～～っ♡

680 かき混ぜるの、やだぁ…

681 ううっ…んううっ…ふう～～～～っ♡

682 腰、浮いちゃう…

683 ああっ…うぁあっ…はあっ…ひぁあっ…ふうっ…ううっ…くふー～～っ…んふ～～っ…♡

684

685 SE:クチュ音 (終了)

686

687 //指を引き抜かれ一瞬呼吸が止まる

688

689 んはあっ…！

690 はあ、はあ、はあ、はあ…はあっ…

691 き、気持ちよくなんて、ないからっ…

692 ただ、痛いだけ…よがり声なんてあげてない！

693 ああっ…や、やめてっ…おまんこ、指で、広げないでっ…ああ…だめ…

694

695 SE:クチュ音

696

697 //女性器の内部を晒され羞恥で声が歪む

698

699 いやああああああっ♡

700 ああっ…おまんこ、広げられて、ひくひくしてるっ…

701 見ないで、見ないでよお…

702 え、ぬ、濡れてる…？

703 私のおまんこから、愛液が…？

704

705 //鬼の指摘を必死で否定しようとする

706

707 ち、違う！

708 私は、伝統ある早乙女家の退魔巫女！

709 鬼の指で弄ばれたぐらいで、興奮するわけない！

710 私が感じるのは、本当の彼とした時だけだから！

711 誰かを愛したことのない下劣な鬼に、私と彼の絆が壊せるわけ…！

712

713 あ、ちょ、ちょっと…！指3本も出して、何する気！？

714 それはダメ！そんな深いところに挿れられたら壊れちゃう！

715 お願い、本当に…！

716

717 SE:ねっとりとしたクチュ音（開始）

718

719 //指3本を挿入されメスの声をこらえきれない

720

721 あっ…ひああああああああっ～～～～♡

722 広げられたおまんこの、深いところにつ…彼の指が…つき刺さって…！

723 ああっ…あうっ…あああああっ♡

724 乱暴に…出し入れ、されてる…

725 んうううう…あああっ…ああああっ…は一つ…は一つ…♡

726 そんな、な…こんな奴に、好きにされる、なんて…

727 くううううっ…～～～～～っ…ああああっ…ふあああああっ…こんなの、いやあっ…♡

728

729 SE:ねっとりとしたクチュ音（終了）

730

731 //快感に苛まれながらも鬼をにらみつける

732

733 ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…

734 何が、目的なの…？私を倒して、早乙女家の屋敷を乗っ取れば、あなたの勝ちでしょ！？

735 体を陵辱するなんて、時間の無駄じゃない！

736 他の退魔巫女がやってきたらどうするつもり！？

737

738 …私を、屈服させて、花嫁にして、奉仕、させたい…？

739 くっ、やれるものなら、やってみなさい！何をされても屈服なんてしないし、花嫁なんて願

740 い下げよ！

741 彼を助け出したら、また、地獄の業火で焼いてやるんだから！

742 おまんこをいくら触られたって、私は…

743

744 SE:衣擦れの音

745

746 ひゃあああっ♡

747 ちょ、ちょっと！そこは、クリトリス！

748 敏感すぎて、私もほとんど触ったことない場所なのに…

749

750 やめっ、クリの皮、剥かないで…皮剥かれた状態で触られたら…やだ、やだ、やだあ…！

751

752 SE:激しいクチュ音（開始）

753 SE:体をのけぞらせる音

754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795

//体をのけぞらせながら快楽に染まった情けない悲鳴を上げる

ひあゝ ～～～～～～～～～っ…♡

ク、クリトリス、思い切り潰すのだめっ！きもちよすぎるっ！

あっ…あああっっ…んあああっ…ううっっ…ふうああっ…あゝ ～～～～～～～～～っ…♡

グリグリするのだめっ…感じすぎてぐるしいっ…おまんこぐちゅぐちゅしながらクリ弄るの、反則…♡

あああっ…うっ、んんんっ…んふう ～～～～～～～～～っ…んんんんんっ…ああっ…いやっ…♡

あっ…はっ…ああっ…ふうっ…ふあっ…はあっ…ふうううっ…んふうゝ ～～～～～～～～～っ…♡

//荒い呼吸を響かせる

はっ、はっ、はっ、はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…ふああ…んはあっ…♡

だ、だめっ…鬼の指、気持ち良すぎる…

彼に捧げるはずだった体に、快楽を無理やり与えられてるのに…抵抗できない…

悔しい…悔しいよお…

こんなの、耐えられない…私、退魔巫女なのに…鬼に負けちゃ、ダメなのに…！

SE:激しいクチュ音（終了）

SE:スピードアップしたクチュ音（開始）

//SEに合わせて演技もスピードアップする

ひやあああああああああああっ♡

今度は、クリを勢いよくっ、カリカリされて…

ひああっ…ふああああっ…ああああっ…うああああああああっ…ふあ～～～～～～っ…♡

これ、だめっ♡

優しく、カリカリされる方が、お腹に、響くっ♡おまんこに、来ちゃう♡

あ～～～～～～っ…ふう～～～～～～っ…んふ～～～～～～っ…ふあ～～～～…きく、きくううう♡

う～～っ…あ～～っ…ふう～～～～っ…ん～～～～～～～～っ…うゝ ～～～～～～～～～っ…♡

だめ、おまんこ、ひくひくして、イク準備、はじめてる…ひぐっ…ううっ…

ごめん、私、イカされちゃう…君の体を人質にとった卑劣なやつに、指でおまんこぐちゅぐちゅされて、クリ、潰されて、絶頂、しちゃう…

でも、私、諦めないから…鬼の花嫁になんて絶対ならないし、君も、助け出すからっ…

お願い、信じて…！

SE:スピードアップしたクチュ音（終了）

SE:さらにスピードアップしたクチュ音（開始）

796 //さらにスピードアップする

797

798 あゝ ～～～～～～～～…♡

799 イ、イクっ♡

800 後ろから抱きしめられながら、クリ執拗（しつよう）にいじられてイツ…グううう…♡

801 彼の前で、悪い鬼にイカされちゃうううっ…♡

802 ふう～～～…うっ…あっ…くっ…はっ…ああああっ…いあっ…くふう…ふーっ…ふーっ…ふ

803 ーっ…ふ～～～～～…ああ～～～～～っ♡

804 だめ…もう…無理…我慢、できない…！

805

806 ひあっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…ふあ～～～っ…ふうゝ うううう～～～っ…♡

807 いくっ…いくっ…いくいくいく…イクイクイクイクイクイクッ♡

808 くるっ…来ちゃうううううっ♡

809 はっ…はっ…はっ…はっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…♡

810

811 //最後のプライドで唇をかんでいるが、潮を吹きながら激しく絶頂する

812

813 ふうゝ うううううううううっ…ふうゝ っ…ふうゝ う～～～～～～～～～っ…♡

814 んうゝ っ～～～～～～～～～っ…♡

815

816 SE:さらにスピードアップしたクチュ音（終了）

817 SE:潮吹き音

818 SE:床に崩れ落ちる音

819

820 【正面・10cm】

821

822 //脱力した状態で床に崩れ落ちる音

823

824 はあっ…ああっ…うああああっ…はあ、はあ、はあ、はあ、はあっ…はあっ…♡

825 だめ、もう、立てない…私、退魔巫女なのに、鬼の体液で発情して…

826 鬼の指に、おまんこイカされ、ちゃった…

827 潮まで吹かされて、鬼に、負け、ちゃった…

828

829 //甘い喘ぎ声が響く

830

831 はあっ…はーっ…はーっ…はーっ…はーっ…はーっ…はーっ…♡

832 嘘よ、こんなの…

833 夢なら、早く、覚めて…

834

835 トラック3.5

836

837 トラック4の941行～1158行を壁越し編集で流す

838
839
840
841
842
843
844
845
846
847
848
849
850
851
852
853
854
855
856
857
858
859
860
861
862
863
864
865
866
867
868
869
870
871
872
873
874
875
876
877
878
879

トラック4

【正面・30cm】

//くじけそうになっているが気丈に振舞っている

ふーっ…ふーっ…ふーっ…

これで勝ったと、思わないで…

ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…

//玲奈の痴態を見て笑っていた鬼が近づいていく

SE:近づいて来る足音

【正面・20cm】

ひっ…っ、次は…私を、犯すの…？

お、お願い…！

それだけは、やめて…！

//消え入りそうな声で

私…私っ、まだ、誰ともエッチしたことないの…

はじめて、なの…

私が彼と、鬼をたくさん退治するようになって、色んな男の人から、声をかけられたけど…

全部、断ってきた…

断ったら、彼は早乙女家の婿（むこ）に相応しくないって、嫌がらせする人もいたけど、絶対、彼の耳には届かないようにしてたの。

大好きな彼のことは、私が絶対、守るんだって…

あ、あははっ…私、何、してるんだろう。

鬼にお願いごとしたって無駄、なのに…

こうなるなら、もっと早く、処女を捧げてれば…良かった…

【正面・10cm】

い、いやあっ！顔、近づけないで！

もう、キス、いやだっ！

鬼の体液、体に、入れたくない！

離して！離してえっ…！

880 //鬼を押しつけようとするも押さえつけられる

881

882 ん~~~~…ふ~~~~っ…くううっ…！

883 は一つ、は一つ、は一つ…

884 ああ~~~~っ…だめ、力強くて、押し戻せない…！

885

886 【正面・5cm】

887

888 //強引に迫られ拒絶したくてもできない絶望感を漂わせるキス

889

890 あっ、ああっ…

891 んむっ~~~~っ…！？

892 ~~~~~っ…むううう…ん~~~~っ…！もごっ…んごっ…おごっ…ぢゆるうっ…！も

893 う、やめて…

894 ぢゆるるるっ……！じゆるるるっ…ちゅっ…むちゅうっ…んぐっ…ぢゆるっ…れろっ…！

895 お願い、乱暴に、しないで…

896 ぶちゅっ…んむうっ…もごっ…おごっ…んぐううっ…じゆるっ…んぐっ…んむうっ！？

897 いや、だ…

898 じゆるるるるっ…ちゅうううっ…~~~~~…ぢゆるっ…！むちちゅうう…！

899

900 【正面・10cm】

901

902 …おごっ…ごほっ、ごほっ…はっ、はっ、はあっ…はあ一つ、はあ一つ…

903 …また、苦くて臭い鬼の体液、流しこまれちゃった…今度は、何をしたの…！

904

905 …より快楽を得られるよう、体の、痛覚を、消す…？

906 どうして、そんなことを…

907

908 SE:衣擦れ音

909

910 あ、やめて、私の後ろから腰、つかまないで！

911 この体勢、怖い…！

912

913 SE:クチュ音

914

915 //四つん這いにされバックから鬼の陰茎の先端をお腹に押し付けられる＝非常に大きいこ
916 とに気づき怯える

917

918 はううううっ♡

919 なに、これ…もしかして、おちんぼ…？

920 私のおまんこから、お腹まで届くなんてっ…人間の、大きさじゃない…

921 私の首より太くて、赤黒くて、尖ってるなんて…

922 彼のは、もっと小さくて、可愛かったのに…
923 彼の体に、何をしたの…！
924
925 神力を吸収して、鬼のおちんぼを復活させた…？
926 彼の神力を全て吸い取ったら、新たな肉体を構成して、完全復活する…その時、神力を完全
927 に克服した鬼が、生まれる…
928
929 //衝撃的な事実を知り絶望する
930
931 そんなっ…神力は鬼に対抗するための唯一の力、神力を克服した鬼が誕生したら、私に勝ち
932 目なんてない！
933 それに、こんなの入れられたら、私の体、本当に、壊れちゃう…そもそも、入るわけない
934 …！
935 いや、いやあ…！
936
937 SE:クチュ音（開始）
938
939 //陰茎が秘部の入口を焦らすような動きを始める
940
941 ふあっ…あああっ…う…んううううっ♡
942 ううっ…あっ…あ~~~~っ♡
943 おまんこの入り口に、鬼のちんぼの根元、擦り（こすり）付けられてる♡
944
945 ああっ…くふーっ…ふう~~~~っ…♡
946 焦らすような動き、嫌だあ♡
947 こんな奴ので感じたくないのに…
948 擦られるたびに、体震えて、ひだが、ヒクヒクしちゃう♡
949 こんな鬼に屈したくないのに…♡
950 体が、鬼に、媚びちゃってる♡
951 強いオスにごめんなさいして、おねだりしちゃってる♡
952 はあっ…ふああっ…あああっ…はああっ…あーっ…ふあーっ…はーっ…はーっ…♡
953
954 //感じていること必死に否定する
955
956 はっ…！
957 ち、違うのっ…
958 これは、あなたの体液の効果で、頭がぼーっとして、操られて、無理やり言わされたことだ
959 から…
960 私の意思じゃない！彼の体を乗っ取った鬼のちんぼになんか、絶対に、負けないからあ…！
961
962 //快感がせりあがってくるも耐えようとしている
963

964 ふうつ…くううつ…ふああつ…ああ〜〜〜〜…♡
965 ま、負けない、負けない、負けない…！
966 まだ、諦めちゃダメ…！
967 鬼が体を掌握してから時間が経ってないし、彼も完全には眠ってないはずだから…
968 何とか耐えて、隙を見て…彼を、取り戻すんだからぁ…！
969
970 SE:クチュ音（終了）
971 SE:挿入音
972
973 //あまりの大きさに目を見開く
974
975 …あつ…嘘…！
976 は、はいつて…くる…！
977 来ちゃう…鬼のつよつよちんぽ、私のおまんこ壊すために、入って、くるっ…
978 あつ…あああつ…い…ひっ…来る、来る、来るっ…
979
980 SE:膣内へ徐々に挿入される音
981
982 //呼吸が苦しくなっていく
983
984 い、いやあああああああああああつ♡
985 かはっ…くあああつ…ああああつ…♡
986 はっ、はっ、はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…♡
987 お、おまんこに、鬼のぎちぎちちんぽ、めりこんでるっ…全身の内臓、圧迫されて、息、で
988 きない…
989
990 え…？そんな、まだ、半分だなんて…嘘…
991 こんな、セックスじゃない…女を壊すだけの、儀式…
992 ああああつ…まだ、入って、来る…！！あああつ…はああつ…
993
994 SE:膣内へ一気に挿入される音
995 【正面・5cm】
996
997 ひやあああつ…あゝ あつ…んあゝ あ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜♡
998
999 SE:潮吹き音
1000
1001 //あまりの衝撃に腰を抜かす
1002
1003 ああつ…あつ…おおつ…あああああつつつ…ああ〜〜〜〜〜♡
1004 あぁ…私の、おまんこ、挿れられた瞬間…
1005 また、潮、吹いちゃった…

1006 後ろから入って来たおちんぼに、おまんこの形、変えられてるっ…
1007 お腹ぽっこり、膨らんで、体に力、入らない…
1008 早乙女家の名に恥じない退魔巫女になりたいくて、何年も修行して、彼と鬼を祓って、頑張っ
1009 てきたのに…
1010 全部、鬼のおちんぼに、潰されちゃった…
1011
1012 //挿れられた状態で意識がもうろうとし始める
1013
1014 あっ…あっ…あっ…あぁ〜〜〜っ…
1015 だめ、痛みはないけど、大きすぎて、苦しいっ…
1016 お腹の中、圧迫されて、息、できない…意識、なくなる…
1017 ああっ…ううっ…くひっ…ふうっ…う…
1018
1019 SE:クチュ音
1020
1021 //巨大な陰茎が一度動き意識を取り戻す
1022
1023 んはあああっ…！？
1024 な、なに…？
1025 ふあああっ…ふぐうううっ…ううううっ〜〜〜っ…
1026 う、嘘っ…こんな大きさに、動くの…！？
1027
1028 SE:ピストン音（開始、最初の6回は1行目の喘ぎ声とタイミングを合わせる）
1029
1030 //本格的なピストンがゆっくりと始まる
1031 //あまりの巨根に快感を感じる余裕がなくうめき声になってしまう（♡マーク無し）
1032
1033 ひやああっつ…ふうううっ……ふぐっ…あはあああっ…いやっ…いやあああああっ…！
1034 そ、そんなっ…
1035 突かれるたびに、内臓押し出されて、声、出ちゃう…！
1036 んはあああっ…んおっ…ああっ…んぐうっ…ふうううっ…ああっ…ふあ〜〜〜〜〜っ…！
1037 あは一つ…くは一つ…は一つ…は一つ…あっ…はっ…んはっ…んあ〜〜〜〜〜っ…！
1038
1039 //意識がもうろうとする中で精いっぱい言い返す
1040
1041 ち、違う…感じてなんかない…
1042 体が、震えて、目の奥が、チカチカするだけ…いいから、さっさと、終わらせて…
1043 …え？
1044 じーすぽと？
1045 何、それ…
1046
1047 SE:大きなピストン音（1回だけ、その後通常のピストン音を継続）

1048

1049 ひあああああああつ♡

1050 な、何…？お腹の奥が、じんわりして…甘い、感覚が広がってる…

1051 おまんこの、特に、気持ち良い場所？

1052 Gスポットを突けば、苦しさを感じずに、済む…？

1053 そ、そんなの、知らないっ…！

1054 鬼のくせに、変な情報に影響されすぎだから…！

1055 そんな場所、あるわけない…

1056 あ、そこだめ…やだ…感じ、ちゃう…ああっ…

1057

1058 SE:ピストン音（終了）

1059 SE:大きなピストン音（開始）

1060

1061 //ピストンの動きが変わり甘い声が混じり始める

1062

1063 んはああ〜〜〜〜〜〜〜〜〜♡

1064 ああっ…はあっ…んはあっ…いやああっ…ふうううっ…ひあああっ…あああああっ♡

1065 そんな、な…鬼の巨大ちんぽでGスポット突かれて、ピストンされるの、気持ち良い、なんて
1066 っ…

1067

1068 …この体に慣れて、女のよがらせ方が分かってきた…？

1069 嫌だ、嫌だ、嫌だぁ！

1070 彼の体の使い方に、慣れないでよお！

1071 …私の大好きな人を、体ごと、奪わないで…！

1072

1073 //懇願を無視され容赦なくピストンされ恋人とのセックスのような甘い声で喘ぐ

1074

1075 ああっ…ふっ…ふうっ…うううっ…ひぐうううっ…いやあああっ…♡

1076 さ、さっきみたいに苦しくない分、気持ちよさが、ダイレクトに来るっ…気絶できないか
1077 ら、我慢、できない…！

1078

1079 ひあっ…ああっ…ふうっ…ああうっ…うううっ…はっ…くうっ…あっ…ふう〜〜〜っ…♡

1080 ダメ、これ、気持ちいいセックスだ…

1081 処女だけじゃなく、私が、彼と、本当にしたかった、愛のある、セックス…卑怯な鬼に、取
1082 られちゃったよお…

1083 ごめんねっ…ごめんねっ…私が、もう少し、しっかりしていればっ…早乙女家の結界に頼ら
1084 ず、様子のおかしい君を、ちゃんと調べてれば…

1085

1086 //思考が快楽で塗りつぶされていく

1087

1088 うはあっ…はああっ…ああっ…いやあっ…ひあっ…くふう〜〜〜〜っ…ん〜〜〜っ…♡

1089 鬼のちんぽゆっくり動かされて、奥が、どんどん熱く、なって、来る♡

1090 はあっ…はあっ…いやあっ…ううううっ…ふううううっ…ああああっ…はあああっ…♡
1091 大きすぎるちんぼ、器用に、使って…私の、弱い所…ずんずん突かれてるううっ♡
1092 ふ〜〜〜〜っ…ふ〜〜〜〜っ…ふ〜〜〜〜っ…ふ〜〜〜〜っ…ふ〜〜〜〜っ…♡

1093

1094 SE:ピストン音 (終了)

1095 SE:スピードアップしたピストン音 (開始)

1096

1097 //ピストンのスピードが急に上がり小刻みに喘ぐ

1098

1099 きゃあああああああああああっ！？

1100 スピード、早くなって…この動き、やめてっ私の体に…快感…刻み込まないでええっ…！

1101 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…ひあぁあっ…♡

1102 やだ、やだ、やだあ…！

1103 ずっと夢見てきた彼とのセックス…こんな形で、奪われるなんてえ…

1104

1105 はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ♡

1106 ああああああつ♡

1107 助けて、私、中出しされちゃう…！

1108 君に捧げたかった処女、奪われて、鬼の精子まで受け入れちゃうよお…！

1109

1110 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…んう〜〜〜っ…♡

1111 はーっ、はーっ、はーっ、はーっ、はーっ、はーっ…はーっ…はーっ…ふぁ〜〜〜…♡

1112 もう、やめて、助けてえ…

1113 お願い、目を、覚まして…私、鬼の陵辱に、ずっとは、耐えられない…

1114 このままじゃ、屈服して、鬼の花嫁にされちゃう…

1115 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…♡ん

1116 つ…んつ…んつ…んつ…んつ…んつ…んつ…んんんんんんんんんんんつ…♡

1117

1118 SE:スピードアップしたピストン音 (終了)

1119 SE: さらにスピードアップしたピストン音 (開始)

1120

1121 //スピードがMAXになり悲鳴のような喘ぎ声をあげる

1122

1123 いやああああああイグううううううううっ…！

1124 私のおまんこぱんぱん突きながら、鬼のおちんぼ…膨らんでる…！

1125 私のおまんこに中出しする準備、始めちゃってる…！

1126

1127 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…ふぁぁぁぁぁぁぁっ…♡

1128 そんな、私のおまんこ、絞めつけが強くなってる…鬼のおちんぼ絞めつけて…せーえき受け

1129 入れる準備してるっ…

1130 鬼のおちんぽも、もっと、膨れ上がってる…いやあああああっ…！

1131

1132 はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はあっ…はあっ…はあっ…はあっ…はあっ♡
1133 ごめんなさいごめんなさいごめんなさい！
1134 私、君の体に乗っ取った鬼に…中出しされちゃう…！
1135 君の前で見せられなかった中出しアクメ、鬼の前で見せちゃう！
1136 おまんこの奥深くまで射精されて、鬼の子供、孕んじゃう…！
1137 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…ああっ♡
1138
1139 //声のトーンが1段階上がる、徐々に声が汚くなる
1140
1141 あああああああああっ！
1142 くるくるくるくるっ…！
1143 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…ああっ♡
1144 イグイグイグイグイググ…イグウ…！
1145 あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あっ…あゝ っ…あゝ っ…あゝ っ…あゝ っ…あゝ っ…あゝ あっ…♡
1146
1147 SE: さらにスピードアップしたピストン音 (終了)
1148 SE: 大きな射精音
1149
1150 //膣内へ盛大に射精される
1151
1152 んあゝ ああ〜〜〜〜〜〜〜〜〜っ…あゝ あっ…ふあゝ あ〜〜〜〜〜〜〜〜〜…♡
1153 あゝ あっ…あゝ …んあゝ あっ…あゝ あっ…んは〜〜〜っ…ああ〜〜〜〜〜〜〜っ…♡
1154
1155 //快感で全身を震わせている
1156
1157 ああっ…んはああああっ…はああああああああっ…ふっ…んふう〜〜〜〜〜っ…♡
1158 あはあーっ…はあーっ…あああああっ…ふああああっ…あああ〜〜〜〜〜〜〜っ…♡
1159 あ…だめ…おちんぼまだ、抜かないで…今、抜かれたらっ…
1160
1161 SE: 膣内から陰茎を引き抜く音
1162
1163 //引き抜かれた時の刺激で再び全身を震わせる
1164
1165 ひぐうううっ…ふあゝ 〜〜〜〜〜っ…ううっ…くはあっ…んあゝ 〜〜〜〜〜〜〜〜っ…♡
1166
1167 【正面・10cm】
1168
1169 //目がうつろになり声に力がない
1170
1171 あはあっ…はーっ…はーっ…はーっ…はーっ…
1172 ああ、そんな…
1173 中に、鬼のせーし、いっぱい、出されちゃった…

1174 彼のより、濃くて、ドロドロして、ネバネバしたのが…いっぱい、溢れてくるっ…
1175 鬼の子種、仕込まれて…子供…生まれちゃうっ…
1176 ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…
1177
1178 //意識が朦朧となりながらも辛うじて言葉を紡ぐ
1179
1180 はっ…はっ…はっ…
1181 ごめん…ね…
1182 私、君に、処女、あげられなかった…
1183 鬼に、奪われ、ちゃった…
1184
1185 トラック4.5
1186
1187 トラック5の1252～1283行、1353～1420行、1442～1536行を壁越し編集で流す
1188
1189 トラック5
1190
1191 SE:チャイムが鳴る音
1192 【正面・30cm】
1193
1194 //体のうずきに悶えている
1195
1196 はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…
1197
1198 SE:近づいて来る足音
1199
1200 …え…誰、ですか…？
1201 すみません、私、体調が悪くて、保健室で休ませてもらってます…
1202 先生から許可も頂いてますし、だから…
1203
1204 SE:カーテンを開ける音
1205
1206 【正面・10cm】
1207
1208 ちょ！？カーテン開けないで、あ…！
1209
1210 【正面・5cm】
1211
1212 //現れた鬼に再びディープキスされる
1213 //体が疲弊しており、強引なキスを受け入れるしかない
1214
1215 んむうつ…むちゅっ…んぐっ…あむうつ…ちゅううう…ぐちゅ…じゅううつ…むちゅっ…

1216 ちょっと、いきなり…
1217 れろろろっ…んぐっ…んはっ…じゅうう…れろおおっ…んむううっ…じゅるっ…んはっ…
1218 唾液、送り込むなあ…
1219 あむっ…ぶちゅうっ…ちゅっ…んぐうっ…じゅるるるるっ…じゅうっ…ぶちゅううっ…！
1220
1221 【正面・10cm】
1222
1223 ふはっ…
1224 は一っ…は一っ…は一っ…
1225 やっぱり、あなたね…！
1226 どういうつもりなの！？
1227 昨日私を散々犯した後、何食わぬ顔で学校に登校してくるなんて！
1228 彼の声を実似てクラスにも馴染んでるし、女の子に話しかけたりして、気持ち悪い…！
1229
1230 //鬼に脅され視線を落とす
1231
1232 …わ、分かってるわよ。
1233 私は、彼の体を人質に取られて、抵抗できない。
1234 ここは、鬼や退魔巫女とは関係ない普通の学校だから、助けてくれる人はいない。
1235 戦うための護符も、他の退魔巫女に連絡できる端末も奪われてる。
1236 何より、神力を供給してくれる彼を奪われたら、何の力も発揮できない。
1237 私、彼がいなかったら、こんなに、弱かったなんて…
1238
1239 SE:衣擦れの音
1240 【正面・5cm】
1241
1242 //鬼がベッドに乗り込みシーツの中にまで入り込んで玲奈と密着する
1243
1244 あっ…シーツの中に、入ってくるなっ、変態！
1245
1246 ひゃあっ♡
1247 また、後ろからのしかかって…うなじ、舐めないで…！
1248 髪も、リボンも、乱暴に触って…！
1249 本当、気持ち悪い…最低…最低…最っ低…！
1250 はあ、はあ、は一っ…どうせ、ここで私を犯すんでしょ？やるならさっさと…
1251
1252 SE:衣擦れの音
1253
1254 ひゃあっ！？
1255 ちょ、なんでおっぱい、触るの！？
1256 今日は、乳首責め…？乳首を責めるだけで、私を、イカせる…？
1257 どこまでも人を馬鹿にしてっ…！やれるものなら、やってみなさいっ…！

1258 はあっ、はあっ…負けない、負けない、負けないっ…！
1259 こんな奴に負ける、もんかつ…！
1260
1261 SE:衣擦れの音（開始）
1262 【右・5cm】
1263
1264 //服の上から乳首を弄られる
1265 //絶対に悲鳴をあげまいと唇をかみしめる
1266
1267 ふぐっ…くふううううっ…！
1268 んんっ…むぐっっ…ぐうううっ…ん～～～っ…んっ…ふーっ…んふーっ…～～～っ…
1269 んはあっ！
1270 はあっ、はあっ、はあっ…
1271 服の上から、乳首カリカリされるだけで、頭の中がチカチカして、意識、飛んじゃう…！
1272 あなた、私の体に、何をしたの…！
1273
1274 鬼の、体液の、効果…？
1275 鬼の体液を大量に取り入れたものは、性欲が高まり、鬼とのセックスを自ら望むようになる
1276 …鬼の花嫁とは、そういう意味…
1277 まさか…昨日から一晩中体がうずいて、一睡もできないのは、そのせいなの…？
1278 い、いやっ…昨日、うがいとシャワーで、鬼の体液、全部外に出したはずなのに、体の中に入っ…
1279
1280
1281 あ、ダメ、また、乳首カリカリするの…ぞわぞわするっ…
1282 んんんんんっ…ふーっ、ふーっ、ふーっ…
1283 んぐううううっ…うううっ…むぐうううっ…ふうううっ…ううっ…うっ…！ぐううっ…！
1284
1285 SE:衣擦れの音（終了）
1286 【右・10cm】
1287
1288 //一旦乳首から手を離され脱力する
1289
1290 ふはあっ…！
1291 はあっ…は一つ、は一つ、は一つ…は一つ…は一つ…
1292 何…よ。
1293 乳首だけで、私を、イカせるんでしょ？
1294 さっさと、続けなさいよ…
1295
1296 …あえぎ、声？
1297 は一つ…は一つ…どうして鬼なんかに、私の声を聞かせる必要があるの？
1298 私も、退魔巫女の一員、拷問に耐える訓練は受けてるからっ…
1299 それに、もう、彼を裏切りたくない…！

1300 体は犯されても、心は…心だけは奪われたくない…！
1301 だから、誓ったの…
1302 あなたが、1日中、乳首をさすっても絶対イカないし、声なんて、聞かせてあげないから
1303 あ！
1304
1305 SE:数秒間を置いて時間経過を表現
1306 SE:衣擦れの音
1307
1308 【右・5cm】
1309
1310 //執拗に乳首をまさぐられるも何とか耐えている
1311
1312 SE:衣擦れの音（開始）
1313
1314 ふぐっ…ふっ…ふうっ…うぐっ…ううっ…くうううっ…うう〜〜〜っ…ふ〜〜〜…
1315 はっ、はっ、はっ、はっ、んはあっ…
1316 んんんんんんんんんっ…！んんんっ…ん…んぐっ…んんっ…むぐうう…ふぐ〜〜〜っ…
1317 乳首、じんじんして、熱い…
1318 んふうっ！？
1319 〜〜〜〜…！ふ〜〜〜〜っ…！ふっ、ふっ、ふうっ…！は一つ…は一つ…はあ一つ…
1320
1321 SE:衣擦れの音（終了）
1322
1323 【右・10cm】
1324
1325 //また乳首から手を離される
1326
1327 ふはああっ…！んはあっ、は一つ、は一つ、は一つ、は一つ…
1328 い、いつまで続ける気なの…？
1329 乳首を軽くカリカリして、離して…焦らして…
1330 昼休み、終わっちゃう…
1331
1332 //内心期待してるのがバレまいと取り繕う
1333
1334 …ち、違う！期待してるとかそう言うのじゃなくて
1335 …え？下準備は終わり？それはどういう…
1336
1337 【正面・10cm】
1338
1339 //乳首の肥大化に気付き驚愕する
1340
1341 はっ…！服の上から、乳首が…大きくなって…

1342 はっ…う、嘘、これが、私の、乳首…？
1343 いつもより、何倍も大きくなって、服の上から、はっきり見える…
1344
1345 これが、さっきの唾液の効果なの？
1346 鬼の花嫁になるための、肉体改造…
1347 これを両手で思い切り摘まれたらっ…
1348 私っ…快楽で…堕ちちゃう…！
1349
1350 はあっ、はあっ、はあっ、はあっ…はあっ…はあっ…いや、諦めちゃだめっ…絶対に、絶対
1351 に、声は、あげないっ…！
1352
1353 SE:扉を開ける音
1354 【正面・20cm】
1355
1356 はっ…誰か…来た？
1357 べ、ベッドから離れて！
1358 バレたら困るのはあなたでしょ！
1359
1360 …こ、このままでいさせろ？バレたら彼の体に傷をつける…
1361 くううっ、分かった…分かったわよっ！
1362 そのまま、大人しくしてなさい！
1363
1364 SE:近づいて来る足音
1365 【正面・10cm】
1366
1367 //なんとか平静を装い先生と会話する
1368
1369 あ、せ、先生…
1370 はい…はい…体調は大分良くなりました…
1371 か、カーテンは開けなくても大丈夫です。
1372 午後の授業からは復帰しますので…
1373
1374 SE:衣擦れの音（開始）
1375 【左・5cm】
1376
1377 //会話中に乳首を弄られる
1378
1379 ふぐううっ…！？
1380 ～～～～っ…ふうううっ……くうつつ…！
1381
1382 //囁き開始
1383

1384 ちょっと、会話中に触るのは、反則…
1385 んっ…むぐぐ…～～～～…！
1386 私の体に密着した状態で、両方の乳首なぞるの、やめっ…！
1387 ふうっ…ん～～～っ…！
1388 あなたはいつも、卑怯な手ばかり使って…！
1389 絶対、絶対に祓ってやるんだからっ…！
1390 ふぐううううっ…んふ～～～～～っ…！
1391
1392 //囁き終了
1393
1394 【正面・10cm】
1395
1396 //先生との会話に戻り声量が元に戻る
1397
1398 い、いえっ…なんでも、ありません…！
1399 まだ、ちょっと、呼吸が乱れるみたいで…
1400
1401 //胸を強くもまれる
1402
1403 んふううううっ…！？
1404 はい、んんんんっ…分かって、ます…ふっ…ううっ…ぐっ…ううっ…ふ～～～～～っ…
1405 進路はちゃんと…考えてますっ…
1406 ふうううっ…！
1407 同居してる彼のこともちゃんと、考えて、行動してますから…
1408 んうっ…ん～～～～～っ…！
1409
1410 【右・5cm】
1411
1412 //囁き開始
1413
1414 途中で胸を強く揉むなんて…！
1415 変態…！悪魔…！卑怯者…！
1416 ふ～～～っ…ふ～～～っ…ふ～～～っ…
1417 こんなこと続けても無駄、だから…
1418 んん～～～っ…うう～～～…！
1419 いや、そんなに強く掴まれたら、跡、ついちゃう…
1420 ふうううううっ…～～～～～…くう～～～～～っ…！
1421
1422 //囁き終了
1423
1424 【正面・10cm】
1425

1426 //声を震わせながらも再び先生と対話する
1427
1428 は、はいっ…心配してくれて、ありがとう、ございます…
1429 わ、分かり、ました…体調管理は、しっかり…
1430 んふうううううっ…しっかり、します…！
1431
1432 SE:衣擦れの音（終了）
1433 SE:去っていく足音
1434
1435 //なんとか呼吸を整える
1436
1437 んは一つ…は一つ…はっ、はっ、はっ、はっ…
1438 良かった…バレずに、済んだ…これで…
1439
1440 SE:服が破られる音
1441
1442 ああっ…！？
1443 制服破られて、胸が…！
1444 はあっ、はあっ、はあっ…今から、乳首、直接両手で摘む、つもり…？
1445
1446 //心が折れて懇願する
1447
1448 もう、だめ…
1449 やめて…いやだっ…さっき先生が来た時に集中力が乱れたから、声、我慢できない…！
1450 お願い、お願いだからあ…！
1451 少しだけでいいから、休ませて…
1452
1453 ああっ…来るっ…！
1454 また、彼を裏切っちゃう…！
1455 はっ、はっ、はっ、はっ、はっ…！
1456
1457 //充血して濡れた乳首を直接まさぐられる
1458 //ここで初めてオホ声をあげ体をのけぞらせる
1459
1460 【正面・5cm】
1461
1462 SE:クチュ音
1463 SE:体をのけぞらせる音
1464
1465 //囁き開始（最大限音量をあげて喘ぎ声を出してしまったことを強調）
1466
1467 おほっ…んほお～～～～～～…♡

1468 おおっ…んほっ…ほお〜〜〜〜っ…♡
1469
1470 //囁き終了（最大限音量をあげて喘ぎ声を出してしまったことを強調）
1471
1472 ああっ……あっ……はああっ…！
1473
1474 //快樂に屈してしまったことに絶望する
1475
1476 ああ…
1477 私、喘ぎ声、出し、ちゃった…やだあ…
1478 絶対、鬼の前で出さないって誓ったのに…汚い喘ぎ声あげて…快樂に…屈しちゃった…
1479 いやっ…いやあっ…！
1480
1481 SE:クチュ音（開始）
1482
1483 //囁き開始
1484
1485 おっ…おほおっ〜〜〜っ…おっほお〜〜…♡
1486
1487 //囁き終了
1488
1489 ち、乳首、直接カリカリしないでえ！
1490 ずっと焦らされて、ぷっくり膨れ上がった乳首、弱いからあ…
1491 鬼のデカチンポで無理やり犯されて、精液たっぷり仕込まれた体…快樂に、弱いからあ…！
1492 もう、抵抗できないからあ…！
1493 絶頂、我慢できないからあ…！
1494 お願い…なんでもするから、やめっ…！
1495
1496 SE:クチュ音（終了）
1497
1498 //おもちゃのように乳首を弾かれ全身を震わせる
1499
1500 SE:クチュ…！クチュ…！とりズミカルなクチュ音（開始）
1501
1502 //囁き開始
1503
1504 おほおっ〜〜〜〜〜〜〜〜っ♡
1505
1506 //囁き終了
1507
1508 それいやあ…！両方の乳首、強い力で弾くの、やめてっ…！
1509 弾かれるたびに声、出ちゃう…こんな動物みたいな声、自分の声じゃない…！

1510 絶対、違うのに…！
1511
1512 //弾かれるたびにオホ声が出てしまう
1513
1514 //囁き開始
1515
1516 おほっ…おほおっ…ほおおっ…おほっ…おおおお～～～～～～っ…♡
1517
1518 //囁き終了
1519
1520 はっ、はっ、はっ、はっ、は一つ…♡
1521 ごめんなさい…！
1522 私、またイッちゃう…
1523 今度は、鬼に、乳首だけでイカされちゃう…女の子の体をおもちゃみたいに扱う最低なやつ
1524 に、負けちゃう…
1525
1526 あゝ～～～～～～っ…♡
1527 イッ…イグイグイグイグッ♡
1528 充血乳首責められて敗北アクメキメちゃう♡
1529 あ～～～っ…は～っ…うううううっ♡
1530 また…またイカされる…ダメダメダメダメッ…！
1531
1532 //情けない声をあげながら絶頂する
1533
1534 //囁き開始（最大限音量をあげて絶頂を強調）
1535
1536 おおおっ…おほおおおっ…おっ…ほお～～～～～～～…おっ…おおっ…ほおお～…♡
1537
1538 //囁き終了（最大限音量をあげて絶頂を強調）
1539
1540 SE:クチュ…！クチュ…！とリズムカルなクチュ音（終了）
1541 SE:体を大きくのけぞらせる音
1542 SE:ベッドに力なく崩れ落ちる音
1543
1544 【正面・20cm】
1545
1546 あああああっ…!はっ、はっ、はっ、はっ、はっ…
1547 私、乳首だけで、イカされちゃった…
1548 君の体に乗っ取った、卑怯な鬼に、また、負け、ちゃった…
1549
1550 ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ…
1551

1552 //弱気な涙声で懇願する

1553

1554 もう、いいでしょ？

1555 解放してよ…

1556 昼休みも終わり、だから…私を犯す時間、残ってないでしょ…

1557 それに…それに…私、トイレ、行きたいから…ちょうど行こうと思ってた時に、あなたが来

1558 て、乳首責めされて、おしっこ漏れそうだから…

1559 お願い、もう、放して…

1560

1561 SE:バイブ音

1562 【正面・10cm】

1563

1564 ひゃあああああっ！？

1565 何、それ…バイブ…？

1566 今から、私のおまんこに当てる、それが乳首責めで負けた淫乱女への罰…？

1567 どこまで変態なのよあなたは！

1568 もう、勝負はついたでしょ！

1569 だから、いや、やめっ…

1570

1571 SE:バィブ音 (開始)

1572 【正面・5cm】

1573

1574 //バИБを当てられる

1575 //喘ぎ2:呼吸音8のかすれ声

1576

1577 ひうつ…ふ~~~~つ…んふう~~~~~♡

1578 はっ…ああっ…ああああっ…！

1579 はっ、はっ、はっ、はっ…だめ、そこだめっ…

1580 おしっこ、漏れそうなのにつ…バイブでおまんこ弄られて…我慢できるわけない…！

1581

1582 //尿意で呼吸が荒くなる

1583

1584 ああ~~~~~っ…くふ~~~~~っ…んあ~~~~~っ♡

1585 はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はぁぁぁぁぁぁ～～～っ…♡

1586 お願い、しますっ…本当に漏れちゃいますからっ…それだけは…んあ～～～～っ…♡

1587 あああだめだめだめ…全然手加減してくれないっ…！

1588 バイブでっ…私のおまんこ苛め抜いてっ…おもらしさせるつもりなんだ…！

1589

1590 SE:バイブ音 (終了)

1591 SE:激しくなるバイブ音 (開始)

1592

1593 はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…はっ…あぁ〜〜〜〜〜っ…

1594 膝が、がくがく震える…！
1595 もうでるっ…出ちゃうっ…
1596 ごめんなさいごめんなさいごめんなさい…！
1597 私、乳首責めでイカされるだけじゃなくっ…バイブをおまんこへ乱暴にあてられて…おしっ
1598 こ…漏らしちゃう…！
1599 はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ、はっ♡
1600 ああっ…はあっ…ふにゃ〜〜〜〜〜〜〜〜っ♡
1601
1602 SE:激しくなるバイブ音（終了）
1603 SE:断続的な失禁音（開始）
1604
1605 //囁き開始
1606
1607 はあ〜〜〜〜〜っ…つつあ〜〜〜〜〜…あああああああっ…あはあ〜〜〜〜〜っ♡
1608
1609 //囁き終了
1610
1611 SE:断続的な失禁音（終了）
1612 【正面・10cm】
1613
1614 ああっ…あ…ううっ…保健室の、ベッドに、おしっこ、たくさん、漏らしちゃった…
1615 私、鬼を祓う退魔巫女なのに…鬼に体を弄ばれて…成すすべがない…何もできない…
1616 あ、おしっこ、最後に残ったのが、また、出るっ…♡
1617
1618 SE:断続的な失禁音（開始）
1619
1620 //囁き開始
1621
1622 おお〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜っ♡
1623 おお〜〜〜〜〜っ…おおおおおおっ…おほおおおおっ…♡
1624 おお〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜っ♡
1625
1626 SE:断続的な失禁音（終了）
1627 SE:ベッドに倒れ込む音
1628
1629 //囁き終了
1630
1631 //全ての尿を出し切り目が虚になったままベッドに倒れ込む
1632 //涙声で主人公に懇願する
1633
1634 ぐすっ…ううっ…くうううっ…
1635 お願い、目を覚まして…

1636 私、本当に、鬼に寝取られちゃう…鬼の花嫁に、なっちゃう…
1637 君なしじゃ私、何もできない…
1638 お願いだから、意識、取り戻して…
1639 私を、助けて…
1640
1641 トラック5.5
1642
1643 トラック6の1765～1789行、1821～1847行、1902～1926行、2000～2029行、2080～2100行を
1644 壁越し編集で流す
1645
1646 トラック6
1647
1648 【正面・30cm】
1649
1650 //玲奈は鬼の体液の影響で発情が止まらない
1651 //鬼は玲奈の声を襖の向こうで聞いている
1652 //音声を壁越しの声に聞こえるよう加工（開始）
1653
1654 は一つ…は一つ…は一つ…はっー…は一つ…はあ～～～っ…♡
1655
1656 だめ…体うずいて、苦しいっ…
1657 少しでも気を抜いたら、おまんこに手が伸びちゃう…！
1658 これも、鬼の体液の、影響…？
1659 …っ。
1660 私、壊されちゃった…体も、心も…なにかも…
1661
1662 //絶望する心を必死に鼓舞する
1663
1664 いやっ！
1665 諦めたら、駄目！
1666 彼に会えなくなるなるんて…そんなの絶対嫌！
1667 まだ、彼を取り戻すチャンスはある…鬼になんて、絶対負けない！
1668
1669 //音声を壁越しの声に聞こえるよう加工（開始）
1670 SE:襖（ふすま）を開く音
1671
1672 【正面・20cm】
1673
1674 …！
1675 …遂に、来たのね…何も、してないわよ…
1676 学校から帰った後、お風呂で体を清めて、彼が作ってくれた巫女服に身を包んで、寝室で、
1677 ずっと待ってたわ…

1678 あなたの言いつけ通りよ…
1679
1680 //心が折れかけているのを悟られないよう精一杯威嚇する
1681
1682 か、勘違いしてるようだけど、あなたに屈してなんか、ないから…
1683 どうせこれから…私を犯すんでしょうけど…絶対、鬼の花嫁になんかならないから…
1684
1685 …は？
1686 髪のリボンを、捨てろ…？
1687 これは、私が、彼から贈られた大切な宝物よ。
1688 それを捨てろだなんて…
1689 だから、こそ？
1690 そう、気に入らないのね。
1691 私が、彼との絆を、最後まで信じてることに…
1692
1693 分かった、外せば、いいんでしょ…そして、あなたに、渡してあげる…
1694
1695 SE:リボンを外す音
1696
1697 //最後の力を振り絞って立ち向かう
1698
1699 このリボンに彼が編んでくれた…護符と一緒にね！『封印の舞』！！
1700
1701 SE:縄が体を縛る音
1702
1703 周りの鬼から聞かなかった？
1704 退魔巫女と戦う時は、最後まで油断してはいけないって！
1705 このリボンは単なる飾りじゃない、私が危険な目にあった時、自分の身を守れるよう、彼が
1706 編んでくれた護身用なの！
1707 早乙女家に代々伝わる、神力が少ない人間でも使える特殊な護符を織り込んでね！
1708 この護符は、鬼を縛る縄を一定時間出現させる！
1709 その拘束力は、1級の鬼も逃れられない！
1710
1711 SE:縄が体を縛る音（開始）
1712
1713 本当は、使いたくなかった…
1714 この護符は一枚しかないから、これを使い切ったら、私は終わり…
1715 それに、鬼専用の護符を彼の体に使ったら、体が傷つくどころか、そのまま殺してしまう可
1716 能性がある…
1717 そうなったら、彼の魂まで…
1718
1719 //迷いを振り切り声を張り上げる

1720
1721 …っ！
1722 でも、なりふり構ってられない…！
1723 私が力をギリギリまで制御して、あなたを気絶させる！
1724 そして、退魔師教会に連絡して、彼の魂を取り戻す術を考える！
1725 その上で…あなたは必ず祓う！！
1726
1727 //鬼の抵抗できない様に希望を抱く
1728
1729 いけるっ…！
1730 まだ彼くんの体から神力を吸収し切ってないんだ！
1731 そのまま、気絶しちゃえ！
1732 待っててね！あなたは、私が必ず助け出すから…！
1733 私が、堕ちてしまう前に…！
1734
1735 SE:縄が体を縛る音（終了）
1736 SE:縄の拘束が破られる音
1737
1738 え…？
1739 そんな、護符の拘束が、破られて…！？
1740 どう、して…？
1741 途中まで、完璧だったのに…？
1742
1743 SE:主人公の肉体が成長する音
1744
1745 うそっ…彼の体が、巨大化して…ほとんど鬼に…彼の神力を完全に取り込んで、肉体が復活
1746 してる…！
1747 神力を克服した鬼が誕生した…間に合わなかった…
1748
1749 SE:床にへたり込む音
1750
1751 //希望が完全に失われたことを悟り脱力する
1752
1753 ああっ…私、君を、助け出せなかった…最後のチャンス、だったのに…
1754
1755 SE:近づいて来る足音
1756 【正面・10cm】
1757
1758 あ、だめ、近づいてこないで…私、これ以上鬼の体液を取り入れたら、本当に、鬼の花嫁に
1759 されちゃう…！
1760 いやっ…ああっ…！
1761

1762 【正面・5cm】

1763

1764 //心が折れた退魔巫女は最初だけ抵抗するも、徐々に力が抜けていく

1765

1766 んむうっ…~~~~っ…！

1767 むちゅうっ…んむうっ…ちゅううう…ふはあっ…れろおっ…ちゅっ…あむっ…ちゅうっ…じ

1768 ゆるっつ…むちゅっ…んむうっ…あむっ…ぶちゅう…〜〜〜っ…ちゅっ…れろおっ…

1769 あむっ…ふはっ…ちゅうっ…ぶちゅう…ちゅむうっ…むちゅうううっ…じゅるるるるっ…

1770

1771 //息も絶え絶えで床に崩れ落ちる

1772

1773 SE:床に崩れ落ちる音

1774

1775 ふはっ…

1776 うっ…ああっ…あ…は…あっ…あ…はあっ…

1777

1778 //思考が塗り替えられ鬼の眷属へ堕ちていく

1779

1780 もう、だめ…鬼の洗脳に、耐えられない…

1781 君との思い出が、頭の中から、消えて行っちゃう…

1782 心が、人間じゃないものに、変わっちゃう…

1783

1784 //最後の力を振り絞り涙声で主人公に謝罪した後意識を失う

1785

1786 私、鬼に、負けちゃった…

1787 これ以上、君を、守れそうにない……

1788 君ともっと、一緒に、いたかった…

1789 ご…め…んね…

1790 …あ。

1791

1792 //数秒間を置いて狂気じみた笑い声をあげる（最初は静かに、最後は絶叫じみた）

1793 //これ以降は清楚な退魔巫女から淫乱な鬼の眷属の演技に変わる

1794

1795 ふつ…ふふつ…

1796 うっ…ふふふふっ…うふふふふっ…！

[illegible]

1798

1799 はい…認めます…！

1800 私…早乙女玲奈は…鬼に、負けました…

1801 最後の切り札も破られて、もう、勝てません…

1802 それに…本当は…本当はっ…

1803

1804 //完全に鬼の眷属へと変貌する
1805
1806 感じてました♡
1807 鬼におまんこを弄られて…犯されて…乳首責めされて…気持ちよくなってきましたっ♡
1808 私、最初からわかってましたぁ♡
1809 あなたの肉オナホになって、性奴隷として奉仕する運命なんだって♡
1810
1811 SE:足を広げる音
1812
1813 だからぁ…
1814 屈服した退魔巫女のおまんこを…
1815 鬼の、いえ、ご主人様の立派なおちんぼで犯して、ブチ犯してくださいっ♡
1816 ご主人様に逆らった淫乱マゾ奴隷を、存分に分からせてくださいっ♡
1817
1818 SE:膣内へ徐々に挿入される音
1819
1820 //だらしのない喘ぎ声をあげる
1821
1822 おおっ…おおおおっ…おほおおおおおっ…♡
1823 ご主人様のたくましいおちんぼ、入ってくるううう…♡
1824 私のおまんこ押し広げて…頭の中、ちかちかさせてくりゅう…♡
1825 早く、早く挿れてえ…玲奈をめちゃくちやにしてえ…♡
1826 おっほ…お～～～…来たっ…来た来た来た…来たあぁっ…♡
1827
1828 SE:膣内へ一気に挿入される音
1829 //正常位で挿入される
1830
1831 おっ…ほ～～～～～～～～～～～っおっ…おおおっ…おほ～～～～～～～～～…♡
1832
1833 SE:潮吹き之音
1834
1835 あっ…あへええっ…あふああ～～～～～…♡
1836 しゅ、しゅごいっ♡
1837 玲奈のよわよわおまんこ、ご主人様の本気おちんぼ挿れられただけで…一瞬でイッちゃいま
1838 したっ…♡
1839 玲奈、串刺しにされちゃってます♡
1840
1841 SE:ピストン音（開始）
1842
1843 //ややゆっくりなピストンのひと突きごとにオホ声をあげる
1844
1845 おっ…おっ…おっ…おっ…おおっ…んおっ…おほおっ…おおおっ…おっほ～～～～～っ…♡

1846 気持ち、いいっ♡
1847 気持ち良すぎて死んじゃう♡
1848 メスの本能刺激されて、おまんこ、きゅんきゅんしちゃううっ♡
1849
1850 【右・5cm】
1851
1852 //囁き声開始
1853
1854 はい、正直に、言います♡
1855 私、初めて犯された時から、ご主人様の立派なマラの虜（とりこ）でしたっ♡
1856 口では生意気いってましたけど、何度もおまんこずぼずぼして欲しいと思ってました♡
1857 自分の気持ちに嘘をついてましたあ♡
1858 強がってましたあ♡
1859 ごめんなさい♡
1860
1861 //囁き声終了
1862
1863 【正面・5cm】
1864
1865 んおっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おおっ…♡
1866 …はい、もちろんです♡
1867 私は、生まれた時から鬼の花嫁に選ばれた、ご主人様の奴隷です♡
1868 私の髪も、肌も、唇も、胸も、ゼーんぶ貴方様のもの♡
1869 私のこと、触って、食って（むさぼって）、犯し尽くしてくださあいっ♡
1870 どんなひどいことをされても、喜ぶますからあ♡
1871
1872 お〜〜〜っ…ほお〜〜〜っ…んほお〜〜〜〜〜っ…おお〜〜〜〜〜っ…♡
1873 あははっ♡
1874 なんで私、退魔巫女なんてやってたんだろう♡
1875 ご主人様とエッチするの、こんなに気持ちいいのにつ、私バカみたいっ♡
1876
1877 //屈服した鬼に媚びながら
1878 //囁き開始
1879
1880 ご主人様、今まで逆らって、ごめんなさい♡
1881 もう、ご主人様のおちんぼがないと生きていけないですっ♡
1882 これからずーっとあなたの肉便器にしてくださいっ♡
1883 ご奉仕、しますからあ♡
1884
1885 //囁き終了
1886
1887 SE:衣擦れ音

1888
1889 んおおおおおっ！？
1890 おっ…おほっ…♡
1891
1892 ああっ、ご主人様♡
1893 おまんこ突きながら、おっぱい、乱暴にもみしだくなんてっ♡
1894 玲奈の体、とろけちゃう♡
1895 はしたない声、獣みたいなメスの声、止まらなくなるっ♡
1896 もっとして、してえ♡
1897
1898 SE:ピストン音（終了）
1899 SE:さらにスピードアップしたピストン音（開始）
1900
1901 //急にピストンのスピードが上がり喘ぎ声もスピードアップする
1902
1903 んおおおおおおおっ〜〜〜っ…おほおっ…おお…んほお〜〜〜〜〜っ…♡
1904 ご主人様の本気ピストン、きたあ♡
1905 おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おほおおおっ♡
1906 これ、だめえ♡
1907 玲奈の頭、快感で焼かれて馬鹿にされちゃうっ♡
1908 永遠にセックスのことしか考えられない、マゾ花嫁にされちゃうっ♡
1909
1910 はい、もちろんですっ♡
1911 玲奈のおまんこに、ご主人様特製の鬼ざーめん、注いでください♡
1912 ご主人様の体液を私の膈内（なか）に注いで、完全に征服してください♡
1913 私と心と体、完全に、壊してください♡
1914
1915 ああ〜〜〜イグっ…玲奈の雑魚おまんこイグっ…ご主人様の種付けピストンでイグっ♡
1916 おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…♡
1917 イグイグイグイグイグうっ…イグっ…イグううううっ…♡
1918
1919 SE:さらにスピードアップしたピストン音（終了）
1920 SE:射精音
1921
1922 //痙攣しながらかすれ声を出す
1923
1924 んほおお…おっ…おお〜〜〜〜〜〜〜っ♡
1925 ああゝっ…きもち…いいっ…♡
1926 おっ…んおおっ…おおっ…♡
1927 ほお〜〜〜〜〜っ…♡
1928
1929 は一つ…は一つ…は一つ…んああ一つ…♡

1930 イクのと同時に、ご主人様の濃厚精子そそがれるの、きくう♡
1931 誰かのうっすい精子よりも濃厚で、ドロッドロで、しゅごいつ♡
1932 強いオスの精子受け入れるの、気持ち良いです♡
1933 はあっ〜〜〜〜っ…♡
1934 ふーっ…ふーっ…ふう〜〜〜っ…♡
1935
1936 【右・5cm】
1937
1938 //囁き開始
1939
1940 ねえご主人、しゃまあ♡
1941 もっと、もっと、もっ—と、してください♡
1942 私は、ご主人様のものですからあ♡
1943 今日は朝まで、玲奈のオマンコ、ズボズボしてくださあい♡
1944
1945 //囁き開始
1946
1947 …彼…氏…大切な、人…？
1948
1949 あっははははははっ♡
1950 そんな人、知りませえん♡
1951 私とエッチしていいのはあ、ご主人様だけ♡
1952 そんな汚いリボンなんていりませんから、破り捨ててくださあい
1953
1954 SE:リボンを破る音
1955 【正面・5cm】
1956
1957 ねえ、もう一度、玲奈としましょ♡
1958 ご主人様に射精されて、ザーメンでとろとろのおまんこ、丸見え♡
1959 早く、早く挿れてくださいあい♡
1960
1961 //一瞬間をおく
1962
1963 …え？
1964 ちょっと、待ってくださいご主人様、そこはおまんこじゃなくて、お尻の穴…
1965
1966 SE:尻穴へ徐々に挿入される音
1967 【正面・20cm】
1968
1969 //正常位のままアナルセックスが始める
1970
1971 んおゝ おおおおおおっ…！？

1972 お` おっ…おほおっ…お` ~~~~~っ…♡
1973 玲奈のお尻の穴までえっ♡
1974 ご主人様のおちんぽが…はいて、くるううううっ…♡
1975
1976 SE:一気に挿入される音
1977
1978 ん…んんっ…んんっ…お` ほおおおおおおおっ…♡
1979 お` っ…んお` っ…お` ~~~~~っ…♡
1980 ああっ…ご主人様のたくましいおちんぽ、玲奈のお尻を貫いて、穴、広げちゃってます♡
1981
1982 SE:ピストン音 (開始)
1983
1984 //ややゆっくり目のペースで
1985 //1行目のオホ声にピストンのタイミングを合わせる
1986
1987 お` っ…お` っ…お` っ…お` おっ…お` っ…お` ほお~~~~~…♡
1988 ああっ…ご主人様…♡
1989 生意気な退魔巫女のおまんことケツマンコ、両方征服なさったんですね♡
1990 これで、私は、早乙女玲奈は、完全屈服です♡
1991 体の全てがご主人さまのものになりましたっ♡
1992
1993 //テンションが上がりすぎて変な笑い声が出る
1994
1995 ひっ…いひひっ…ひひいっ♡
1996 強いオスのものにされるの、好きっ、好き♡
1997 もっと、もっと、も一っと、鬼の花嫁を分からせてください♡
1998
1999 SE:スパンキング音×3
2000
2001 //スパンキング一叩きごとにオホ声を漏らす
2002
2003 お` おおおっ…お` っ…お` ほおおおおっ…！？
2004 ああっ♡
2005 玲奈のアナルをズボズボ犯しながら、スパンキングまでするなんてっ♡
2006 ご主人様のスパンキング、気持ち良いですうっ♡
2007 お尻叩かれるたびに、ケツマンコが引き締まって、全身に、快感が突き抜けちゃいます♡
2008 お腹の奥、きゅんきゅんしちゃいますっ♡
2009
2010 SE:スパンキング音×5
2011
2012 //スパンキング一叩きごとにオホ声を漏らす
2013

2014 お` おっ…お` おおっ…お` おおおっ…おお` っ…お` ほお〜〜〜♡
2015
2016 これ、癖になりそうっ♡
2017 ご主人様、もっと、してくださあい♡
2018 鬼の花嫁のケツ、もっと、叩いてくださあい♡
2019 ケツ叩くたびに快感で震えるメス奴隷見て、気持ちよくなってくださいあい♡
2020
2021 あ` 〜〜〜〜だめっ♡
2022 お尻、叩かれるの、ケツマンコに響いちゃった♡
2023 イク…イっちゃう…イグイグイグっ…お` っ…お` ほおっ…！
2024
2025 SE:ピストン音（終了）
2026 SE:潮吹き音
2027
2028 //盛大に塩を吹いて体をのけぞらせる
2029
2030 お` ほおお〜〜〜〜〜…♡
2031 お` っ…お` ほお…ほお〜〜〜〜〜っ…
2032 あへあっ♡
2033 お尻叩かれながら潮を吹くの、気持ち、良い…♡
2034 ご主人様にされることがぜーんぶ、気持ち良すぎて…玲奈、幸せ♡
2035
2036 あはは…あははははははははっ♡
2037 なんでこんな気持ち良いことがあるのに、鬼に逆らったんだろう…
2038 どうせ鬼を倒しても、新しいのが湧いて来るから無駄なのにつ♡
2039 退魔巫女なんて、コスパが悪いだけ♡
2040 私、すぐにご主人様のものになればよかったあ♡
2041
2042 SE:スピードアップしたピストン音（開始）
2043
2044 おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おおっ♡
2045 はい、ちゃんと言葉にしますっ♡
2046 ご主人様への愛を、あなたの耳元で囁きますっ♡
2047
2048 【右・5cm】
2049
2050 //囁き開始
2051
2052 ご主人様のことが好き…好きっ…だーい好き…
2053 私の全てを捧げますから、ご主人様のお嫁さんに、して？
2054
2055 //囁き終了

2056

2057 【正面・5cm】

2058

2059 //敵であるはずの鬼に対し媚び媚びのキスを行う

2060

2061 じゅるるっ…じゅうっ…ちゅうううっ…ちゅぽお…れろれろおっ…あむっ…じゅるっ…♡

2062 ご主人さまのキス、しゅごいっ♡

2063 誰かさんの童貞キスより大胆で…玲奈を気持ちよくしてくれるからあ♡

2064 むちゅっ…あむうう…れろおっ…ぶちゅうっ…じゅるるるるっ…んはっ…ちゅううっ…♡

2065 ああっ♡

2066 ケツマンコハメられながらのキス、感じちゃう♡

2067 幸せすぎて馬鹿になっちゃう♡

2068 あむう ううっ…れろれろっ…むちゅっ…ぐちゅ ううっ…れろ おおおっ…♡

2069

2070 SE:スピードアップしたピストン音 (終了)

2071 SE:さらにスピードアップしたピストン音 (開始)

2072

2073 おゝ~~~~~♡

2074

2075 ピストン早くするのらめえええええ♡

2076 おっ つ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ♡

2077 これ、気持ち良すぎるっ♡

2078 玲奈、おまんただけでなく、ケツマンコにも射精されるっ♡

2079 射精されて、ケツアナアクメまでいっちゃう♡

2080

2081 おっ つ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ♡

2082 玲奈の体、ご主人様に完全征服されちゃう♡

2083 ご主人様あ、早くう♡

2084 早く射精キメて、玲奈の体、完全征服してくださいあい♡

2085 ご主人様に永遠の隷属と忠誠を誓いますからあつ♡

2086 玲奈を…鬼の眷属に堕ちた玲奈を…一生可愛がってくださいああああああいっ♡

2087

```
2088 //ラストスパートで喘ぎ声を最初は静かに、最後は激しくなるよう徐々に音量をあげてい
2089 く
```

2090

2091

2092 つ、おつ、おつ、おつ、おつ、おつ、おゝ つ、おゝ つ、おゝ つ、おゝ つ、おゝ つ、んおゝ

2093 つ、お” つ、お” おおおっ…！

2094

2095

2096 SE:盛大な射精音

2097

2098 //情けない喘ぎ声と呼吸音が混ざった絶頂ボイス

2099

2100 くふう~~~~~っ♡

2101 ふう~~~~~っ…う~~~~~っ…んふ~~~~~っ…♡

2102

2103 あはあっ、は一つ、んは一つ…はあ~~~~~っ…♡

2104 す、すごい…

2105 玲奈のおまんことアナルから、ご主人さまのつよつよ精子、どくどくって、溢れてる…♡

2106 はあ…はあ…はあ…んはあ~~~~~っ♡

2107

2108 //仕上げにキスをする

2109

2110 じゅるっ…あむっ…むちゅっ…れろおっ…ぶちゅううっ…♡

2111

2112 ご主人様…これからも私のこと…鬼の花嫁に堕ちた私のこと、いっっぱい、かわいがってく
2113 ださいね♡

2114

2115 トラック7

2116

2117 【正面・30cm】

2118

2119 //ベッドの上で目を覚ました主人公を覗き込んでいる

2120

2121 あ、起きた？

2122

2123 すっごく時間かったね。

2124

2125 まあ、仕方ないか。

2126 復活したご主人様が体を100%再構成して、君の体から抜け出すの、すごくエネルギー使った
2127 もんね。

2128 その時、君の体の神力を根こそぎ奪いとったから、君は文字通り空っぽ。

2129 蝶が羽化した後の蛹（さなぎ）の抜け殻…ってところかな。

2130 五体満足で目覚めたのが奇跡かも。

2131

2132 SE:ギシギシとひもが食い込む音

2133 【正面・20cm】

2134

2135 //サディスティックな笑みをこぼす

2136

2137 ふふふ…動いちゃダメだよ？

2138 君は、私が護符で編んだ紐（ひも）で、ベッドに縛り付けられてる。

2139 抵抗したら、締め付けを強くするからね。

2140 君は今日からご主人様のペットなんだから、じっとした方がいいよ？

2141

2142 …玲奈？あぁ、ごめん、その名前は捨てたの。

2143 今の私は、鬼の眷属（けんぞく）、墮姫（だき）。

2144 墮落した姫と書いて、だき。

2145 ご主人様に仕える鬼の花嫁にして、性奴隷なの。

2146

2147 //頭の角を指差す

2148

2149 ほら、頭に鬼の角が生えてるでしょ？

2150 これが鬼の眷属である証。

2151

2152 納得できないって顔してるね。

2153 じゃあ…君が寝ている間に何が起こったのか…私が何をされたのか…教えてあげる。

2154

2155 SE:衣擦れの音

2156 【正面・10cm】

2157

2158 //主人公のそばまで移動してくる

2159

2160 私、あなたが寝てる間…君の体を乗っ取ったご主人様さま、つまり『寄生の鬼』に犯されたの。

2162 何度も犯された退魔巫女は快楽に屈して…ご主人さまの眷属にしてくださいって、お願いしちゃった…

2164 ご主人様は哀れな私の願いを聞き入れてくれて、私を鬼の花嫁にしてくれたの…

2165

2166 【左・5cm】

2167

2168 //囁き開始

2169

2170 今じゃ毎日気絶するほど私を犯してくれて、とっても幸せ♡

2171

2172 //囁き声終了

2173

2174 【正面・10cm】

2175

2176 //呆れたような声をあげる

2177

2178 あーあ、やっぱり…

2179 君のあそこ、大きくなって、固くなってる。

2180 ご主人様から、好きな人を犯されて喜ぶ寝取られマゾ性癖男がいるって聞かされたけど…君もそうだったんだ。

2181

2182

2183 隠さなくたっていいよ。

2184 君、私が挿入うたびに顔を真っ赤にしてたけど、嬉しそうだったし。

2185 生まれながらのマゾだったんだね。

2186

2187 ほら、ご主人様のものよりずうっと小さいけど、勃起してる。

2188 クス…私が鬼に犯されたと知って、興奮してるんだ♡

2189

2190 じゃあ、私がどうやってご主人様のものになったか教えてあげるから…それを聴きながら…

2191 寝取られマゾ射精…しちゃってね♡

2192 耳元でた一つぷり囁いてあげるから♡

2193

2194 SE:手コキ音 (開始)

2195 【右・5cm】

2196

2197 //主人公の陰茎を手でゆっくりしごき始める

2198

2199 シコ…シコ…シコ…シコ…シーコ…シコ♡

2200

2201 君があっさりご主人様に体を乗っ取られた日、私は寝込みを襲われて、体を発情させる体液
2202 をた一つぷり流し込まれたの。

2203

2204 そして、あっけなく押し倒されて、おまんこをグチュグチュと弄られた。

2205

2206 //「ねちっこくて、いやらしい愛撫」に感情を込める

2207

2208 長い年月を生きてきた鬼の、ねちっこくて、いやらしい愛撫。

2209 私は口では負けない！とか祓ってやる！とか言って強がってたけど…

2210

2211 //囁き開始

2212

2213 もう、おまんこは、ぐちょぐちょになってた♡

2214

2215 //囁き声終了

2216

2217 その時、すでに直感してたんだよ？

2218 私、ご主人様の女にされちゃうんだなって。

2219 本当に強いオスの鬼を前にしたら、退魔巫女も、ただのメスでしかないんだって。

2220 はしたない声を出しながら、すぐに、イカされちゃった♡

2221

2222 あ、君のおちんちん、ビクって震えたね。

2223 本当に、興奮したんだ♡

2224 君はどうしようもない、寝取られマゾだね。

2225

2226 私をあっさりイカせた鬼は、君の神力を使って復活させた鬼のおちんぼ…

2227 君のとは比べ物にならないほど太くて大きなおちんぼで、私の処女をあっさり奪った…

2228 その時の音、君にも聞かせたかったなあ。

2229

2230 //「ずぷぷぷ～」を強調する

2231

2232 巨大なおちんぼが私のおまんこをかきわけずぷぷぷ～って音♡

2233

2234 …え？

2235 痛くなかったかって？

2236 ふふふっ、粗ちんの童貞くんは心配症だなあ。

2237

2238 //囁き開始

2239

2240 と一っつも、気持ちよかったよ♡

2241

2242 //囁き声終了

2243

2244 口では抵抗してたけど…挿れられた瞬間、あっさり潮吹きして…退魔巫女の使命なんて忘れて…

2245

2246 君に対して謝罪してたけど、実際は快楽を貪ってたんだよ？

2247 そして…2回目のエッチで…遂にご主人様に隷属（れいぞく）を誓ったの。

2248 私を花嫁にする代わりに、毎日エッチしてくださいって。

2249

2250 今も毎日エッチしてるんだけど、その度にすごい声が出るんだよ？

2251

2252 ご主人様によると、オホ声って言うんだって。

2253 理性を失ったメスにしか出せない、獣みたいな喘ぎ声。

2254

2255 どんな声か聞かせてあげようか？

2256

2257 //囁き開始

2258

2259 おほっ…おっ…おっ…おっ…おほおおおっ…イグ、イグ、イグ…おっ…んほおおおおっ♡

2260

2261

2262 //囁き声終了

2263

2264 あ、君の粗ちん、びくびくと震えてる。

2265 私の寝取られエピソードを聞かされて、気持ち良いんだ♡

2266

2267 いいよ、そのまま出して。

2268 どこにも行き場がない負けオスの精子、私の手の中に出して♡

2269 シコ…シコ…シコ…シーコ…シーコ…シコ…

2270

2271 SE:手コキ音 (終了)

2272

2273 //1回目の射精

2274

2275 はい、どびゅどびゅ〜〜〜っ♡

2276

2277 SE:射精音

2278

2279 どびゅ、びゅっ…びゅるるる〜〜〜…♡

2280

2281 【正面・10cm】

2282

2283 あはは、いっぱい出たね。

2284 私がフェラしてあげた時よりすごい多い。

2285 やっぱり、君は真正のマゾだったんだね。

2286 君じゃなくて、ご主人様の女になって正解だったよ。

2287

2288 SE:ガサゴソ音

2289

2290 //懷からスマホを取り出す

2291

2292 …ん？まだ終わりじゃないよ。

2293 本番はこれから。見て、これ。私のスマホ。ここにたっぷり映像が残ってるから。

2294 …どんな映像かって？

2295

2296 【左・5cm】

2297

2298 //囁き開始

2299

2300 私がご主人様にご奉仕して、エッチして、すっごく気持ちよくなってるところ♡

2301

2302 //囁き声終了

2303

2304 君が目覚めるまで、何度も、何度も、何度もシて、録画してたんだよ？

2305 負けオスの君に見せるために。

2306 ほら♡

2307

2308 【正面・30cm】

2309

2310 //スマホ内の映像

2311 //鬼の巨大な陰茎を胸で挟んでいる

2312

2313 んっ♡

2314 ご主人様ぁ…堕姫のパイズリご奉仕、気持ち良いですか？

2315 ご主人様のおちんぼ、おっぱいに挟まれて、すっごく固くなってます♡

2316 ふふっ…堕姫の胸…大きさは普通ですけど、ハリとツヤには自信があるんですよ？

2317

2318 ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…

2319 ご主人様専用のおっぱい、いつでも、使ってくださいね？

2320

2321 //鬼の陰茎が震える

2322

2323 ひゃあっ♡

2324 堕姫のおっぱいの中で、ご主人様のおちんぼ、膨らんでる♡

2325 堕姫のおっぱいで気持ちよくなってるんですね。嬉しいです♡

2326 お乳の圧力、もっと強めますね…

2327 ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…ぱんっ…！

2328

2329 ふふっ…胸だけじゃなくて、お口でも、ご奉仕します♡

2330 私の柔らかい体で、もっと、も一っと感じてください♡

2331

2332 //胸で挟みながらフェラを始める

2333

2334 じゅるっ…じゅぶっ…じゅぼっ むちゅっ…にゅぼっ…れろろっ…むちゅっ…ちゅう…♡

2335

2336 //スマホ内の映像終了

2337

2338 【右・5cm】

2339

2340 ふふっ…復活したご主人様の体、映像で見たらすごいでしょ？

2341 人間では到底到達できない高身長と筋肉♡

2342 おちんぼもバッキバキで、先っぽをご奉仕するのが精いっぱい♡

2343 これはぜーんぶ、君の神力を吸収して、ご主人様が再構築した体。

2344 君も、自分の神力の優秀さだけは誇ってもいいんだよ？

2345

2346 ちなみに、これはパイズリフェラっていうの。

2347 口と胸を使った、君にはやったことがない、極上のご奉仕。

2348 君が恥ずかしがって触ろうとしなかったおっぱいの処女も、ご主人様に捧げちゃった♡

2349 でも、君にはやらないほうがよかったね。どうしてかって？

2350

2351 //囁き開始

2352

2353 君の雑魚ちんぽじゃ刺激が強すぎて…一瞬で射精しちゃうから♡

2354

2355 //囁き終了

2356 //嘲るような笑い

2357

2358 あははははははははっ！

2359 また、勃起してるじゃん。

2360 顔も真っ赤にして、おちんちんもまた、大きくなってる♡

2361 こういうの、鬱勃起、っていうんだって。

2362 いいよ…恋人を鬼に寝取られた君の鬱勃起おちんちん、またびゅるびゅる一って、してあげる♡

2363

2364

2365 SE:手コキ音（開始）

2366

2367 シコ…シコ…シコ…シコ…シコ…シコ…シコ…シコ…♡

2368

2369 【正面・30cm】

2370

2371 //スマホ内の映像

2372 //パイズリフェラで鬼を射精に導く

2373

2374 んはっ…むちゅうっ…じゅるっ…

2375 はいつ♡

2376 ご主人様のつよつよおちんぽから出てくるざーめん、飲みたいです♡

2377 堕姫を屈服させた鬼の濃厚ザーメン、ごっくんしたいです♡

2378 んじゅる…あむうっ…ぶちゅうう…ちゅるっ…ふぢゅっ…ちゅむっ…れろろっ…ちゅううっ

2379 …

2380

2381 //スマホ内の映像終了

2382

2383 【右・5cm】

2384

2385 ほら、このアングル♡

2386 鬼の眷属になって、必死に御奉仕する私がよく見えるでしょ？

2387 ときおり視線を画面にやるのは…君に見せつけるためだよ？

2388 君が鬱勃起で気持ちよーくなれるようにね♡

2389

2390 【正面・30cm】

2391

2392 //スマホ内の映像
2393 //射精させるためのイマラチオに変わる
2394
2395 はい、出してくださいっ♡
2396 ご主人様なしでは生きられない哀れな眷属に、精子のお恵みを、お与えくださいっ♡
2397 じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…んふう〜〜っ…ふう〜〜…♡
2398 じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅっ…じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽっ…♡
2399
2400 //スマホ内の映像終了
2401
2402 【右・5cm】
2403
2404 ふふふっ、今の君の気持ち、代弁してあげようかー？
2405
2406 //囁き開始
2407
2408 あぁ…玲奈のこんな姿見せられながら手コキされたら、僕、我慢できない♡
2409 出しちゃう♡
2410 鬼の眷属になって僕から離れた玲奈の前で、2回目の寝取られ射精しちゃう♡
2411
2412 //囁き終了
2413
2414 【正面・30cm】
2415
2416 //スマホ内の映像
2417
2418 じゅるるるっ……じゅぽっ……じゅぽっ……じゅぽっ…じゅぽっ…じゅぽおおっ…♡
2419
2420 //鬼が玲奈の口内に射精する
2421
2422 んぐっ…〜〜〜〜…むぐっ…んうっ…んむうっ…ごくっ…ごくっ…ごくりっ…♡
2423 ふううっ…んふ〜〜っ！
2424
2425 //唇を開いて飲み干したことをアピールする
2426
2427 ふはあっ♡
2428 ほら、見てくらしゃい♡
2429 ご主人様のせーし、みーんな飲み干しました♡
2430
2431 //スマホ内の映像終了
2432
2433 【右・5cm】

2434

2435 //優しく命令する

2436

2437 さ、出して♡

2438 出して、出して、出せっ♡

2439 私がパイズリフェラでご奉仕したご褒美に精子いただいた動画で、射精しろっ…！

2440

2441 ほら、ほらっ…！

2442 はい、どびゅどびゅ〜〜♡

2443

2444 SE:手コキ音（終了）

2445 SE:射精音

2446

2447 //2回目の射精

2448

2449 【右・10cm】

2450

2451 あーあ、2回目も射精、しちゃったね♡

2452

2453 //「早漏すぎない？」に嘲りをこめる

2454

2455 流石に早漏すぎない？

2456 君とセックスしたとしても、私、満足できなかっただろうね♡

2457 ご主人と結ばれてよかった♡

2458 じゃ、そろそろあれを使うかな。

2459

2460 SE:ガサゴソ音

2461 【正面・20cm】

2462

2463 これ？

2464 そう、オナホだよ。

2465 普通のオナホじゃないけどね。

2466 私とご主人様の力が込められた特別なオナホ。

2467 何に使うのかって？

2468

2469 君の体にわずかに残った神力を、これで搾り取るの。

2470 君の神力のほとんどはご主人様のものになったけど、君の体の奥深くで、毎日ちよっとずつ

2471 生成されていく。

2472 精子と同じだね。

2473 それを毎日搾り取って、ご主人様に献上するの♡

2474

2475 【正面・10cm】

2476
2477 …もう、射精できない？
2478 心配しないで、今からとっておきの映像、見せてあげるから♡
2479 心置きなく射精してくれていいんだよ？
2480 どんな、映像か…興味ある？
2481
2482 今日ね、本日は私のご主人様へ、騎乗位腰へコご奉仕しますって言ったの…
2483 そしたら、ご主人様、なんで言ったと思う？
2484
2485 【右・5cm】
2486
2487 ご褒美に、自分の子供を孕ませてやる、ですって♡
2488
2489 鬼は人間の常識をはるかに上回る存在、女を孕ませるタイミングも自由に操作できるって。
2490 私ね…それを聞いた瞬間…
2491
2492 //囁き開始
2493
2494 犬みたいに舌を出して、おねだりしちゃった♡
2495 鬼の花嫁に、念願の、生ハメ妊娠セックス、してくださいって♡
2496
2497 //囁き声終了
2498 //感情のタガが壊れたような笑い
2499
2500 ふふふふふ…あははははっ…あーはははははははっ…！
2501 ほらほらあ、また、おっきくなってる♡
2502
2503 最後に、私のご主人様に騎乗位でご奉仕してる映像見せながら、特製オナホで負け犬射精、
2504 させてあげる♡
2505 オナホ装着するのと同時に、見せてあげるからね♡
2506
2507 覚悟はいい？
2508 3、2、1…
2509 ぶちゅ〜〜♡
2510
2511 SE:オナホを主人公の陰茎へ挿入する音
2512 【正面・30cm】
2513
2514 //スマホ内の映像
2515 //騎乗位でグラインドしながら快樂を貪っている
2516 //ややゆっくり目のペース
2517

2518 SE:ゆっくりとしたピストン音 (開始)
2519
2520 おゝ おっ…♡
2521 おっ…んおゝ お〜〜〜〜〜っ♡
2522 ご主人様のそそり立ったおちんぼ、いつもより奥まで、突き刺さってる♡
2523 子宮まで届いて、妊娠確定セックスの準備、完了しちゃってる♡
2524 おっ…おおっ…おっ…おっ…おっ…んほっ…んほおおっ…おほお〜〜♡
2525 はああああっ♡
2526 これ、好き♡
2527 癖になりそう♡
2528 あはははっ、堕姪とご主人様の子供、楽しい♡
2529 きっと、ご主人様につよつよな男の子♡
2530 堕姪が大切に育てます♡
2531 ご主人様は、何もしなくても大丈夫ですからね♡
2532 おっ…おほおっ…おっ…おっ…おお〜〜〜〜〜っ♡
2533
2534 SE:ゆっくりとしたピストン音 (終了)
2535
2536 //スマホ内の映像
2537
2538 SE:手コキ音 (開始)
2539 【右・5cm】
2540
2541 シコ…シコ…シコ…シコ…♡
2542 ふふっ…あーあ、オナホ装着した瞬間、腰、びくっと跳ねて、粗ちんが一瞬で勃起♡
2543 普通なら、怒りで泣き叫んでるところなのにね♡
2544 負け犬射精の体勢、一瞬で整っちゃった♡
2545 鬼も退魔巫女も関係ないんだよ。
2546
2547 //囁き開始
2548
2549 君は生まれつきの、寝取られマゾ♡
2550
2551 //囁き声終了
2552
2553 【正面・30cm】
2554
2555 //スマホ内の映像
2556 //徐々にセックスのペースがあがる
2557
2558 SE:ピストン音 (開始)
2559

2560 おゝっ…おゝっ…おゝっ…おゝっ…あゝっ…おゝ おおおおおん…♡
2561 はい、気持ちいいです♡
2562 自分から腰を振るご奉仕セックス、気持ちいい♡
2563 ご主人様あ、一生懸命ご奉仕する私の姿を見て、感じて、楽しんでくださあい♡
2564 おゝっ…おゝっ…おゝっ…おゝっ…んあゝ おおっ♡
2565 堕姫の体の一番深いところに、精子、びゅびゅるしてください♡
2566
2567 SE:ピストン音（終了）
2568
2569 //スマホ内の映像終了
2570
2571 【右・5cm】
2572
2573 ふふっ♡
2574 そんなに気持ちいいなら、ご主人様に頼んで、君を鬼の眷属にしてみようっ♡
2575 もちろん、最初に眷属になった私の方が先輩♡
2576 君はご主人様のペットであると同時に、私のペットにもなる♡
2577 君は、ご主人様へ神力を献上するだけの存在に成り果てて、長い年月を生きるの。
2578
2579 …それだけは、嫌？
2580
2581 //意地悪な笑顔を浮かべる
2582
2583 じゃあ、射精が我慢出来たら、考えてあげる。
2584 絶対に無理だけどね。
2585 何故なら…私がオナホを握る力を…ぎゅーって強めるから♡
2586
2587 SE:手コキ音（終了）
2588 SE:激しい手コキ音（開始）
2589
2590 じゅこっ…じゅこっ…じゅこっ…じゅこっ♡
2591 君は鬼だけでなく、女の子の私にも勝てない♡
2592 じゅこっ…じゅこっ…じゅこっ…じゅこっ♡
2593
2594 【正面・30cm】
2595
2596 //スマホ内の映像
2597
2598 はい、絶対に孕みますっ♡
2599 私を雑魚オスの粗チンから救ってくれたご主人様の子供、ぜっ…ったいに孕みますっ♡
2600 おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…♡

2601 堕姫、ご主人様のつよつよおちんぽ、好き♡
2602 体も、顔も、声も、髪も、全部…好きiiiiii♡
2603
2604 //スマホ内の映像終了
2605
2606 【右・5cm】
2607
2608 じゅこっ♡じゅこっ♡じゅこっ♡じゅこっ♡
2609 もう、限界だよね♡
2610 見てて？
2611 ご主人様のつよつよ精子をおまんこの奥深くまで受け入れて、私が妊娠確定アクメするところ♡
2612
2613 その姿を見ながら、体の中の精子と神力、全部吐き出しちゃえ♡
2614
2615 ほら、1、2、3…♡
2616
2617 【正面・30cm】
2618
2619 //スマホ内の映像
2620 //激しいピストンが始まる
2621
2622 SE:激しいピストン音（開始）
2623
2624 んおゝ おおおおおおお♡
2625 ご主人様の下からの突き上げ、きたぁ♡
2626 人智を超えた鬼の孕ませ本気ピストン、しゅごいつ♡
2627 心も体も屈服した鬼の花嫁、堕としににかかっている♡
2628 おっ…おっ…おっ…おっ…おおおっ…んおおおっ♡
2629 こんな、耐えられない♡
2630 おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おっ…おおっ〜〜♡
2631 ご主人様、しゅきっ…しゅきい…♡
2632 出してっ…出して出して出してっ…中につ出してっ…種付けしてえ♡
2633
2634 おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おんっ…んおゝ おお
2635 おおっ♡
2636 すぐイクっ…イグウッ…イツ…イグうううう〜〜〜〜っ…
2637 おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おんっ…おゝ おおおおっ♡
2638
2639 SE:激しいピストン音（終了）
2640
2641 //スマホ内の映像終了
2642

2643 SE:激しい手コキ音 (終了)
2644 SE:さらに激しい手コキ音 (開始)
2645 【右・5cm】
2646
2647 イケっ…イケッ…イケッ♡
2648 大切だった退魔巫女を完全に奪われて、敵であるはずの鬼に孕まされる姿を見て、マゾ精子
2649 出しちゃえっ…出せっ♡
2650
2651 【正面・30cm】
2652
2653 //スマホ内の映像
2654
2655 SE:激しい射精音
2656
2657 おゝ おんっ…おゝ お〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜っ…♡
2658
2659 //騎乗位で奥深くに射精される
2660
2661 はあ〜〜〜〜〜〜〜〜っ♡
2662 いっぱい、出てるっ♡
2663 ご主人様の妊娠確定ざーめん、おまんこの奥まで…
2664 はあ…はあ…はあ…♡
2665 ぎもち、いいいいいいっ…おゝ おおおおっ…んおゝ おおおおおっ…♡
2666
2667 //スマホ内の映像終了
2668
2669 SE:さらに激しい手コキ音 (終了)
2670
2671 【右・5cm】
2672
2673 はい、どびゅっ♡
2674
2675 SE:射精音
2676
2677 どびゅっ…どびゅどびゅ〜〜〜♡
2678
2679 【右・10cm】
2680
2681 はあっ♡
2682 いっーぱいでたね♡
2683 薄っすいけど、ご主人様に献上できる量の神力も溜まったし、まあまあかな♡
2684 ペットである君が楽しんでくれるのは、堕姫の喜びでもあるんだよっ♡

2685 これからも永遠に神力を献上する装置として…ご主人様と堕姫のペットとして、頑張ろうね
2686 ♡
2687
2688 【右・5cm】
2689
2690 //囁き声開始
2691
2692 ペットとしては大好きだよ♡
2693 かつて私が愛していた、寝取られマゾ男さん♡
2694
2695 //囁き声終了
2696